

会員通信 / 会員ギャラリー / 会員著作物紹介 /
七大学情報 / 同窓会案内 / 学士会だより 他

NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌

2023.7 No.48

講演録

2050年カーボンニュートラルを 目指して

トヨタ自動車代表取締役・内山田竹志

七大学情報

令和5年度 七大学入学式の情景

第62回七大学戦、コロナ禍を乗り越え開催中!!!

学士会

令和5年度

七大学入学式の 情景

Facebookにて各大学のご案内ページへのリンクをまとめています。



北海道大学

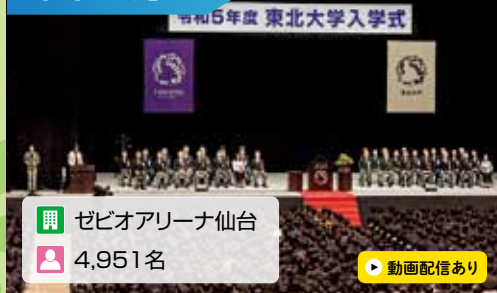
4月6日(木)



札幌コンベンションセンター
4,784名

東北大学

4月5日(水)



ゼビオアリーナ仙台
4,951名

動画配信あり

東京大学

4月12日(水)



日本武道館
7,657名

動画配信あり
(総長式辞のみ)

名古屋大学

4月5日(水)



豊田講堂
4,386名

動画配信あり

京都大学

4月7日(金)



京都市勧業館みやこめっせ
6,402名

動画配信あり

大阪大学

4月4日(火)



大阪城ホール
6,361名

九州大学

4月5日(水)



椎木講堂
5,076名

動画配信あり

※入学者数は学部・大学院の総数です。

第62回七大戦、 コロナ禍を乗り越え開催中!!!

コロナ禍で2度の中止と無観客開催を余儀なくされた七大戦（全国七大学総合体育大会）。コロナ禍を乗り越え、現在開催中の第62回は4年ぶりの有観客開催です！

主管校は東京大学、開会式は安田講堂にて7月8日（土）実施予定。本年も、学士会は七大戦を特別協賛しています。東北大は前人未踏の五連覇達成なるか!? みなさま、熱い声援をお寄せください！



スキー



スキー



アイスホッケー



航空



アイスホッケー



航空

結果速報・全競技等日程は本誌10・11頁をご覧ください。

| | | |
|-----------|----------------------------------|----|
| 7 LECTURE | 名古屋講演会 「2050年カーボンニュートラルを目指して」 | 03 |
|-----------|----------------------------------|----|

内山田 竹志 (トヨタ自動車株式会社代表取締役)

| | | |
|---------|-------|----|
| 7 UNIV. | 七大学情報 | 10 |
|---------|-------|----|

七大学生協書籍ランキング 40

| | | |
|----------|------------|----|
| 7 ALUMNI | 同窓会案内・開催報告 | 17 |
|----------|------------|----|

| | | |
|----------|---|----|
| 7 ALUMNI | 名古屋大学農学部・生命農学研究科同窓会 (セコイア会) 関東支部第25回総会講演 「食の機能性と疾病予防の可能性」 | 23 |
|----------|---|----|

柴田 貴広 (名古屋大学大学院生命農学研究科教授)

| | | |
|-----------|------|----|
| 7 MEMBERs | 会員通信 | 26 |
|-----------|------|----|

会員の声・会員活動報告・会員著作物紹介

| | | |
|--------|-------------|----|
| 7 NEWS | 学士会・学士会館だより | 33 |
|--------|-------------|----|

| | | |
|--------|------------------------|----|
| 7 NEWS | Discover Gakushikaikan | 38 |
|--------|------------------------|----|

| | | |
|----------|---------|----|
| 7 STAFFs | 編集委員コラム | 42 |
|----------|---------|----|

| | | |
|----------|--------|----|
| JOIN US! | 学士会の紹介 | 表4 |
|----------|--------|----|



表紙写真・大塚富則 会員 (東大・法・昭48)

尾張西枇杷島まつり
(愛知県清須市)

名古屋講演会

開催日：2023年2月20日（月）

会場：オンライン（Zoom ウェビナー）

2050年カーボンニュートラルを 目指して

トヨタ自動車株式会社取締役会長 うちやまだ たけし
内山田 竹志

* 役職は講演当時のものです。

1. カーボンニュートラル実現に 向けた取り組み

2050年カーボンニュートラル宣言

2020年10月、菅総理（当時）が所信表明演説で「日本は2050年にカーボンニュートラルの実現を目指す」と宣言しました。それ以後メディアが「カーボンニュートラル」という言葉を連日取り上げるようになり、政府と産業界が一体となってその実現を目指すようになりました。

実はこれに先がけて、トヨタは2015年10月に発表した「トヨタ環境チャレンジ2050」の中で、「新車CO₂ゼロ」「ライフサイクルCO₂ゼロ」「工場CO₂ゼロ」という、カーボンニュートラルと同様の目標を掲げていました。

トヨタの目指すカーボンニュートラル

カーボンニュートラルというと、車両走行中のCO₂排出ゼロばかりが注目されます。しかしトヨタでは、走行

中だけでなく、材料、部品、車両の製造工程を含めたライフサイクル全体で、CO₂排出ゼロを目指しています。

さらに、車の燃料やエネルギーの製造過程でも、CO₂排出ゼロを目指し、最終的には、廃棄車両のリサイクルやリユースの工程でもCO₂排出ゼロを実現したいと考えています。

カーボンフリー電源の見通し

カーボンニュートラルの実現には、電気エネルギーもカーボンフリーにすることが重要です。

今後、原発や再エネといったカーボンフリー電源の導入が進み、2030年には欧州や中南米で全発電量の70～80%、北米・日本・中国・アジア太平洋地域で50%を占めるようになると予測されています。しかし、アフリカ・ユーラシア・中東では50%に到底及ばないとされ、この地域差が今後の課題です。

CO₂ 排出量はパワートレーンによって異なる

自動車では近年 BEV（バッテリー式電気自動車）がカーボンニュートラル唯一の手段のように報道されることが散見されます。確かに BEV や FCEV（燃料電池自動車）は走行中は CO₂ を発生しませんが供給する電気や水素の製造方法によりライフサイクル全体での CO₂ の排出量は変わります。ある試算によれば現在の電源構成では HEV（ハイブリッド自動車）と BEV のライフサイクルでの CO₂ 排出量はほぼ同じであり、電動車の普及はエネルギーがどのように作られるかとセットで考える必要があります。

パワートレーンと燃料の組み合わせを考える

カーボンニュートラルを実現するには、パワートレーンとカーボンフリー

燃料をセットで考えることが重要です（図 1）。カーボンフリー燃料には、再生能源が原発由来の電気から生成された水素、e-fuel（後述）、バイオ燃料などがあります。

トヨタは、パワートレーンとカーボンフリー燃料の組み合わせが数多くあることや、温暖化問題が喫緊の課題であることを踏まえ、「手段を最初から絞り込まない」「社会実装を急ぐ」の 2 点が重要と考えます。

トヨタの環境車

1997 年に世界初の量産ハイブリッド車（初代プリウス）を発売して以降、トヨタは多数の電動車を販売しており、（HEV を 48 種、BEV を 9 種、PHEV（プラグインハイブリッド自動車）を 5 種、FCEV を 2 種）その累計販売台数は 2022 年 2 月末までに約 2,200 万台になりました。

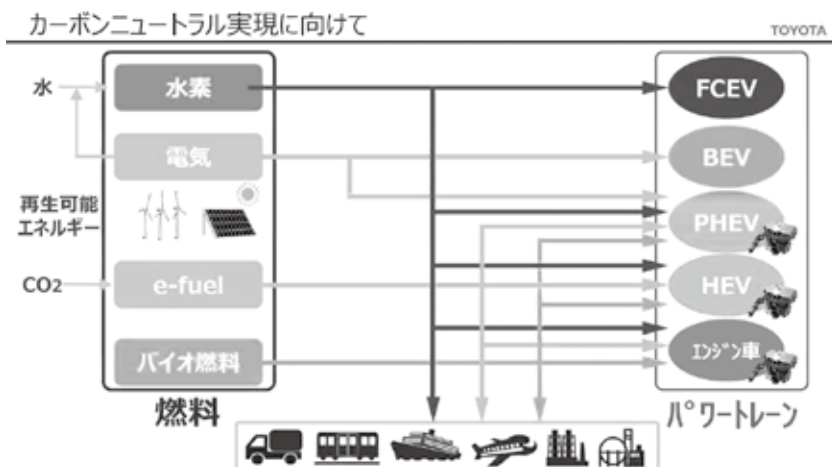


図 1

その結果のCO₂排出削減量は約1億6,000万tに達し、これは東京都のCO₂排出量の約2年半分に相当します。

2. 水素社会実現への取り組み

カーボンニュートラルの実現には水素の活用が鍵

カーボンニュートラル燃料の中でも水素はエネルギーとして、またキャリアとしても非常に重要です。

電気は送電線を使えば限られた範囲に輸送できますが、貯蔵は簡単ではありません。

電気を水素に置換することで長期間貯めておくことができたり、容易に輸送することも可能になります。

今後、エネルギーとしての活用が期待されるアンモニア、e-fuelも水素を窒素、CO₂とそれぞれ反応させて生成されます。

カーボンニュートラルの達成に、水素は重要な役割を果たすと考えています。

e-fuel とは

e-fuelはCO₂と水素を反応させて作る液体合成燃料で、常温で貯蔵も輸送も可能な上に、水素などのガス燃料に比べエネルギー密度が高く、少量で大量のエネルギーを生み出せます。

さらに、e-fuelは現行のガソリン車などの内燃機関にそのまま使えるので、車やインフラを大きく変えなくてもCO₂を削減できます。

問題はコストです。現在のe-fuelは1L約700円と高価です。ガソリ

ンは1L約150円で、揮発油税を除くと約100円なので勝負になりません。

資源エネルギー庁はe-fuelについて、「2030年までに大規模で高効率な製造技術を確認し、2030年代にコストを低減、2040年までに商用化を実現する」というロードマップを描いています。

今後は水素の製造コストを劇的に下げるブレイクスルーを実現していくことが必要です。

世界的に高まる水素への期待

昨今、多くの国で水素への期待が高まっています。

欧州委員会は、温暖化対策と新型コロナからの経済復興を目指して水素戦略を公表しました。欧州各国は水素インフラに大規模な投資を始めています。

アメリカやカナダでは、自動車会社に一定比率以上のZEV（ゼロエミッション車）の販売を義務付ける州が増えています。

中国は電動車の普及に熱心でしたが、最近では大型輸送の水素活用に積極的です。韓国は国策として水素の普及を推進しています。

日本は、かなり早期から水素社会実現に向けたロードマップを描き、FCEVや水素ステーションの利用推進に官民挙げて取り組んでいます。

水素社会実現の課題

水素の課題は、①製造・運搬・利用コストが既存エネルギーに比べ高い、②規制が厳しすぎる、③社会受容性が

低い（福島第一原発事故で水素爆発が起きて以降、危険視が続く）です。

水素社会の実現は一国のエネルギー構造の転換なので、政府・産業界・ユーザー・投資家が協力する必要があります。現在は水素技術の社会実装を目指している段階で、各地で企業と団体が協力して水素の製造・運搬・利用に関する実証実験を行っています。

中部圏水素利用協議会

2020年3月、中部圏の民間企業11社が「中部圏水素利用協議会」を設立しました（2022年2月時点で18社が参加）。これは水素の大規模利用を産業界横断的に検討する日本初の試みです。中部圏の水素の需要量（試算）は非常に多く、海外から大量に輸入する必要があります。どの港で受け入れ、どう運搬するのか、官民一体で検討を進めています。

水素バリューチェーン推進協議会

2020年12月「水素バリューチェーン推進協議会」が業界横断的に設立され、現在338の企業と団体が参加しています（2022年11月時点）。

水素の定義検討（グリーン水素・ブルー水素・グレー水素）、ロードマップの見える化、規制や金融支援の検討、政策提言、広報活動、国際連携の模索などを行っています。

ハイドロジェン カウンシル

（水素協議会）

2017年、トヨタなどの民間企業

13社が「Hydrogen Council」という国際組織を設立しました（2022年5月時点で141社が参加）。企業のCEOが定期的に会合を行い、議論の結果を自社の事業計画に組み込んで実行します。

この組織は設立当初から、水素社会の実現に向けたロードマップ作りを国に提言してきました。その甲斐あって、多くの国がロードマップを作り、必要な産業政策を実現しています。

3. FCEV・BEVの取り組み

FCEV（燃料電池自動車）開発

トヨタのFCEV開発は1992年に始まり、1996年には一般公道でデモ走行を行いました。当時は高圧水素タンクではなく、水素吸蔵合金タンクを搭載していました。

2002年モデルは世界に先がけて日米で限定販売し、2005年モデルは国内で初めて型式認証を取得、2008年モデルでは航続距離と氷点下始動性を大幅に向上させました。

2013年にはセダンタイプを東京モーターショーに出展し、2014年に初代MIRAIを、2020年に第2世代MIRAIを発売しました。

MIRAI～初代と第2世代の比較

- ① 燃料電池 FC出力密度が約1.5倍に向上。
(3.5kW/L→5.4kW/L)
- ② FCシステムコスト3分の1以下に。
- ③ 水素搭載量が増え、燃費が10%以上向上した結果、航続距離が約



30% 向上。(WLTC モード走行
で約 650 km→約 850 km)

トヨタは工場を新設し、MIRAI の
生産能力を 10 倍に増やす計画です。
(年間 3,000 台→年間 3 万台)

燃料電池技術を商用車に応用

水素需要量を増やしてインフラ整備
を拡充させるには、乗用車だけでなく、
商用車でも燃料電池を活用することが
重要です。

乗用車で燃料電池システムの性能向
上とコスト削減を図りながら、その技
術を商用車に応用し水素需要の拡大を
はかりインフラ整備に貢献するのです。

また多くのモビリティで使って頂け
るようにシステムをパッケージ化する
ことで搭載性や利便性を向上させまし
た。

その結果、建設機械・農業機械・鉄
道・船舶・トラック・バス・定置発電
機などのメーカーから、「MIRAI の燃
料電池システムを購入手したい」と依頼

を頂くようになりました。

MIRAI の FC システムを社会を支
える様々なモビリティに活用し水素社
会の実現に貢献したいと考えておりま
す。

新たな価値の創造

MIRAI は 1 回の水素充填で 850 km
走ります。つまり、莫大なエネルギー
を搭載し、燃料電池システムで電気に
変換できるということです。

「この電力供給技術を活かしたい」
と考え、2019 年に千葉県で台風によ
る大規模停電が発生したとき、燃料電
池車と燃料電池バスを派遣し、電力供
給を行いたいへんご好評を頂きました。

また、電力供給を大規模に行える移
動式オフィスやキッチンカーも開発し、
お客様に実験的にお使い頂きその声
をヒヤリングしております。

さらに、移動式発電・給電システム
「Moving e」をホンダと共同開発しま
した。大量の水素を搭載した燃料電池

バス（トヨタ）と、可搬型外部給電器・可搬型バッテリー（ホンダ）からなり、被災地で電力を大規模供給します。

水素エンジンの開発

水素をそのままエンジンで燃焼させる水素エンジンの開発にも取り組んでいます。2022年8月、ベルギーで開催されたWRC世界ラリー選手権第9戦では、開発中の水素エンジン車をデモ走行させました。

以上のようなカーボンニュートラルの選択肢を広げる挑戦では、マツダ・スバル・ヤマハ発動機・川崎重工とトヨタが協力し多くの仲間ができました。

水素エンジンでのレース参戦（トヨタ・ヤマハ発動機など）、次世代バイオディーゼル燃料開発（マツダ）、バイオマス由来の合成燃料開発（スバル・トヨタ）、バイク用の水素エンジン開発（川崎重工・ヤマハ発動機）などです。

BEV（バッテリー式電気自動車）開発

トヨタは1996年に初代「RAV4 L EV」を発売して以来、様々なBEVを開発してきました。

2021年12月にはBEV戦略説明会を開催し、「2030年までに30車種のBEVを準備し、グローバル販売台数で年間350万台を目指す」と発表しました。

さらにBEVの新ブランド「bZ」を立ち上げ、第1弾として「bZ4X」を発売しました。「bZ」は「beyond

Zero（ゼロを超えて）」の頭文字で、ゼロエミッションを超えた価値をお客様にお届けしたいという思いを込めております。

LEXUSでも「RZ」という新型BEVを発表し、2030年までにすべてのカテゴリーでBEVのフルラインアップを実現する予定です。

すべての人にモビリティを提供したい

2018年、トヨタはカーカンパニーからモビリティカンパニーへの変革を宣言いたしました。

トヨタは“Mobility for ALL”の実現に向け、様々なお客様のニーズにきめ細かくお応えする超小型BEVの導入を推進しております。（図2）

2020年に発売した2人乗りの超小型BEV「C+pod」は、軽自動車のような日常使いを想定しています。

2021年に発売した立ち乗りの三輪車「C+walk T」は、公園やショッピングセンターなどでシニアの歩行負担を軽減するためのBEVです。座り乗りタイプや、車椅子に接続して電動で引っ張るタイプもあります。

さらなる省エネを目指して

トヨタは地球環境のために以上のような技術を開発してきましたが、これらの技術はコスト増大を招きます。そのため、トヨタがいま最も力を入れているのは、大幅な省エネの実現です。設備や建物を小型化し、物流を短縮できれば、CO₂排出が削減され、コストも下がります。

超小型
C-pod

TOYOTA i-ROAD



C-walk T

歩行領域
「C-walk」シリーズ

“MOBILITY FOR ALL” の実現に向けて、
様々なお客様のニーズにきめ細かくお応えする安全・安心な移動を提供

図 2

トヨタの使命～「幸せを量産」すること

近年、高齢ドライバーによる交通事故が多発しています。トヨタは「道路インフラが高齢者向けになっていないことが原因のひとつ」と考え、カーボンニュートラル実現のためだけでなく、交通事故撲滅という観点からも、町づくりを考えるようになりました。

それが「Woven City（ウーブン・シティ）」の建設です。様々なステークホルダーの方々と協力し、エネルギー・交通・物流・コミュニティ形成などの社会実験を実施する予定です。

社会課題を解決することで皆さんから必要とされ、幸せを量産する会社になっていきたいと考えています。

PROFILE



1946年生まれ愛知県出身。名古屋大学工学部卒。1969年トヨタ自動車工業株式会社（現トヨタ自動車株式会社）入社。1994年第2開発センター第2企画部主査（初代「プリウス」開発責任者）となり、1997年に世界初の量産ハイブリッド自動車を世に送る。1998年取締役、2001年常務取締役、2003年専務取締役、2005年取締役副社長、2012年取締役副会長を経て、2013年から現職。この間、経済産業省計量行政審議会会長、総務省情報通信審議会会長、内閣府総合科学技術・イノベーション会議有識者議員、一般社団法人日本経済団体連合会副会長などを歴任。2015年4月、藍綬褒章受章。2020年11月、旭日大綬章受章。

*プロフィールは講演当時のものです。

第62回七大学戦 結果速報・全競技等日程

日程や会場は変更になる場合があります。最新情報は七大学戦公式サイト
または同公式 twitter をご覧ください。



結果速報

(2023年6月1日現在)

| 競技名 | 北海道大学 | 東北大学 | 東京大学 | 名古屋大学 | 京都大学 | 大阪大学 | 九州大学 |
|---------|-------|-----------|-----------|-------|------|------|------|
| アイスホッケー | 2位 | 4位 | 1位 | 7位 | 3位 | 5位 | 6位 |
| スキー | | 1位 | 4位 | 2位 | 5位 | 3位 | |
| 航空 | 7位 | 5位 | 1位 | 6位 | 3位 | 2位 | 4位 |

全競技等日程

| 競技名 | 競技日程 | 競技会場 |
|-------------------|----------------|----------------|
| ラグロス男子 | 6/17(土)~18(日) | 東京大学 御殿下グラウンド |
| ラグロス女子 | 6/24(土)~25(日) | 東京大学 御殿下グラウンド |
| バスケットボール (男・女) | 6/26(月)~7/1(土) | BumB 東京スポーツ文化館 |
| 硬式テニス (男・女) | 6/30(金)~7/2(日) | サニーインむかいテニスコート |
| 少林寺拳法 | 7/1(土)~2(日) | 東京大学 駒場体育館 |
| 総合開会式 | 7/8(土) | 東京大学 安田講堂 |
| 馬術 | 7/8(土)~9(日) | 三鷹馬場 |
| 柔道 | | 講道館 |

| 競技名 | 競技日程 | 競技会場 |
|-----------------|---------------|-----------------------------------|
| 剣道（男・女） | 7/9(日) | 巢鴨中学校・高等学校 |
| 空手（男・女） | | 御殿下記念館 |
| 競泳（男・女） | 7/15(土) | 町田市立室内プール |
| ヨット | 7/15(土)～17(月) | 葉山新港 |
| 陸上競技（男・女） | 7/22(土)～23(日) | 大井埠頭中央海浜公園 |
| 準硬式野球 | 8/7(月)～10(木) | 所沢航空公園球場 |
| バドミントン（男・女） | 8/10(木)～15(火) | 文京スポーツセンター |
| 硬式野球 | 8/13(日)～15(火) | 東大球場、浦和ボールパーク |
| 弓術（男・女） | 8/14(月)～17(木) | 明治神宮至誠館 |
| バレーボール （男・女） | 8/14(月)～18(金) | サイデン化学アリーナ、足立区総合スポーツセンター、大田区総合体育館 |
| ハンドボール | 8/14(月)～20(日) | 墨田区総合体育館、御殿下記念館 |
| 応援団演舞会 | 8/20(日) | 東京大学 安田講堂 |
| フェンシング | 8/19(土)～27(日) | 東北大学体育館 |
| フィールドホッケー | 8/21(月)～26(土) | 駒沢オリンピック公園 東京大学 駒場グラウンド |
| 水球 | 8/26(土)～27(日) | 栃木県立温水プール館 |
| 軟式テニス（男・女） | 8/26(土)～30(水) | 東京大学 駒場テニスコート |
| 体操 | 9/1(金)～3(日) | 彩の国くまがやドーム |
| アーチェリー | 9/5(火)～6(水) | 富岡総合公園 |
| ソフトボール | | 大神スポーツ広場 |
| 卓球（男・女） | 9/6(水)～10(日) | 御殿下記念館 |
| 自動車 | 9/9(土)、11(月) | 浅間台スポーツランド つくるまサーキット那須 |
| ゴルフ | 9/13(水)～15(金) | 東京ゴルフ倶楽部 |
| 相撲 | 9/16(土) | 奥戸総合スポーツセンター |
| 総合閉会式 | 9/20(水) | 東京大学 山上会館 |

告知内容は変更となる場合があります。最新情報は各 Web サイトからご確認ください。

北海道大学

<https://www.hokudai.ac.jp/>

報告

TechBBQ SAPPORO が開催されました



TechBBQ はデンマークで生まれたスタートアップイベントで、北欧諸国を中心に欧州全域からスタートアップ、アクセラレーターやビジネス・エンジェル等が集結するイベントです。1月27日(金)、札幌テレビ塔にて日本で初めて開催されました。

北海道大学産学地域協働推進機構はサポーターとして参加し、学生ボランティアと共にイベント運営の支援を行いました。当日は13カ国から合計180人以上の参加があり、大都市から離れた地域でのエコシステム形成をテーマにしたパネルディスカッション「Small Ecosystems, Big Potential: The Nordic/Hokkaido Way」や「AgriFood Tech」「Travel Tech」など、北海道に関連のあるテーマでのトークセッションなどが行われました。北海道大学の学生も登壇し、実体験をもとにした視点でスタートアップエコシステム創出について議論しました。

G7 気候・エネルギー・環境大臣会合 イベントが開催されました



3月13日(月)、オンライン形式にてG7気候・エネルギー・環境大臣会合イベント「ゼロカーボン社会に向けた大学と地域との連携～地球温暖化の防止、生物多様性の確保などSDGsの推進に向けて～」が開催されました。テーマは「ゼロカーボン社会に向けた北海道大学と地域をはじめとする関係機関等との連携」です。

北海道大学大学院工学研究科修士の環

境事務次官・和田篤也氏、国連大学サステナビリティ高等研究所長・山口しのぶ氏、総合地球環境学研究所長・山極壽一氏などの講演がありました。

新型コロナウイルスによる 人間活動の変化が奈良のシカ に影響を与えたことが判明しました



奈良女子大学大学院人間文化総合科学研究科博士後期課程・上原春香氏と北海道大学大学院文学研究院特任助教・立澤史郎氏らの研究グループは、新型コロナウイルスの蔓延により奈良公園を訪れる観光客が減少したことが、野生動物であるニホンジカの土地利用だけでなく、人とシカとの異種間コミュニケーションと考えられる「おじぎ行動」にも影響を及ぼしていたことを明らかにしました。

奈良公園周辺に生息する野生のニホンジカは、千年以上にわたり周囲と交流せず維持された個体群であることがわかっていますが、このシカたちは公園内で販売される「シカせんべい」をもらうため、人に対して特徴的な「おじぎ行動」を行います。調査の結果、パンデミック期間中は公園内を利用する個体数が減少し、餌やり1回あたりのおじぎ回数も、パンデミック前に比べてパンデミック後のほうが減少しました。パンデミックによる人間活動の停滞は、人が野生動物にどのような影響を与えているのかを知る貴重な機会となりました。

告知

『仙台湾の砂浜生物ポケットブック』が1,000部限定で無料配布されます



東北大学大学院生命科学研究科水圏生態分野教授・占部城太郎氏らの研究チームは、総合地球環境学研究所や民間企業と共同で、仙台の砂浜海岸に生息する生物やゴミの漂着量などを調査し、成果の一部を小冊子『仙台湾の砂浜生物ポケットブック』にまとめました。砂浜海岸に生息する生物や漂着物を紹介するとともに、震災前の2003年に市民団体が作成した、福島県新地から雄勝町に至る仙台湾沿岸の自然を俯瞰する仙台湾沿岸海岸絵巻も収録。海辺の図書館（荒浜）、名取トレイルセンター（閑上）にて無料配布されます。

※詳細はQRコードからご確認ください。

企画展「東北の画人たちⅡ～青森・岩手・宮城編～」



江戸時代に活躍した東北6県の画家は、身分階級と出身地域という環境要因に影響され、さまざまな感性や嗜好を育みつつ絵筆を揮いました。江戸や京都に出て修行を重ね、時には海外との窓口であった長崎にまで足をのぼし、より高みを目指す生き方を選んだ画家もいました。彼らの持つ地域性と進取の精神がどのように化学反応を起こし、絵画作品に結実し

たのかを俯瞰する、「東北の画人たち」と題した展覧会の後編です。

期間 開催中～7月10日（月）

時間 8：30～17：00

（最終受付は16：30）

場所 瑞巖寺宝物館

入場料 拝観料700円

主催 東北大学大学院文学研究科
東洋・日本美術史研究室

※詳細はQRコードからご確認ください。

東北大学青葉山キャンパス内でシェアサイクルが利用できます



2021年12月、東北大学は東北電力株式会社と連携・協力に関する協定を締結しました。5月16日（火）より、東北電力株式会社の子会社である東北電力フロンティア株式会社と協力し、青葉山キャンパス内のシェアサイクル受容性に関する実証実験を実施しています。実施後は利用者へのアンケート調査を行い、ニーズの把握や導入時のポートの配置場所等の検証・検討を行います。この実証実験は、民間サービスのノウハウを活用した多様な移手段の確保によるキャンパス内移動の利便性向上等、学生・教職員の福利厚生の実現を目指すものです。

期間 実施中～10月31日（火）

自転車ポート設置場所 青葉山みどり厚生会館、BOOOK、こもれびカフェ

※詳細はQRコードからご確認ください。

告知

ミニ企画展「牧野富太郎と小石川植物園」



「日本の植物学の父」と呼ばれる牧野富太郎（1862-1957）は、4月に放送開始したNHK連続テレビ小説「らんまん」のモデルになりました。このミニ企画展

では、牧野富太郎関連資料等の展示や、牧野と切磋琢磨して日本植物学の黎明期を創り上げた研究者らの功績を紹介します。日本近代植物学発祥の地としての小石川植物園の歩みをぜひご覧ください。

場所 小石川植物園柴田記念館／

日光植物園展示室

入場料 無料（別途入園料）

休園日 月（祝日の場合は翌日）

小石川植物園

期間 開催中～11月26日（日）

時間 10：30～16：00

日光植物園

期間 開催中～11月30日（木）

時間 10：00～16：00

※詳細はQRコードからご確認ください。

報 告

第75回東京大学・一橋大学対校競漕大会（ボート東商戦）が開催されました



4月30日（日）に戸田ボートコースにて開催されました。東商戦は、起源を明治20年代の第一高等学校対東京高等商業学校の対校戦まで遡る伝統ある競漕大会です。第75回大会は4年ぶりにコロナ禍前の規模で開催され、東京大学は対校女子ダブルスカルと対校男子舵手付きフォアの2種目で優勝しました。

名古屋大学

<https://www.nagoya-u.ac.jp/>

報 告 知

キャンパスコンサート 2023夏



日時 7月6日（木）18：00 開演
（17：30 開場）

場所 名古屋大学豊田講堂ホール

入場料 無料

ピアノ 石垣勝利氏、伊藤春菜氏

曲目 シューベルト／即興曲作品90より第2番変ホ長調、ショパン／バラード第3番変イ長調作品47、リスト／コンソレーション《慰め》第3番変ニ長調 ほか

※詳細はQRコードからご確認ください。

名古屋大学博物館

第30回特別展

「深海の世界 化石発掘調査からわかってきたこと」



名古屋大学の研究者も関わった深海調査艇や深海トロールの調査により、深海にも多様な動物が生活していることが明らかになっています。なぜ彼らは栄養が少なく過酷な環境に住むようになったのでしょうか。愛知県の化石に指定された南知多町「師崎層群」での大規模発掘調査や、深海魚化石の軟体部が保存される

メカニズムの解析、南鳥島沖で発見された鉱物資源・有用金属資源の研究をご紹介します。

期間 開催中～10月21日（土）

時間 10：00～16：00

（最終入館 15：30）

休館日 日・月（公式サイトをご確認ください）

場所 名古屋大学博物館展示室

入場料 無料

※詳細はQRコードからご確認ください。

名古屋大学減災連携研究センター「夏休みスペシャル 減災教室」



日時 8月19日（土）13：00～16：00

場所 名古屋大学減災館

対象 高校生以下の子ども＋付添いの大人

※見学予約フォームからの事前申込が必要です。詳細はQRコードからご確認ください。

告知

第134回京都大学丸の内セミナー「無機物に分子が組み込まれ、生まれる新材料『超セラミックス』」



日時 8月4日(金) 18:00~19:30

形態 ハイブリッド

場所 京都大学東京オフィス
またはオンライン配信 (Zoom
ウェビナー)

対象 どなたでもご参加いただけます。

講師 堀毛悟史氏(京都大学高等研究院
物質-細胞統合システム拠点連携
主任研究者/理学研究科教授)

参加費 無料

申込 公式サイトよりお申込みください。
※詳細はQRコードからご確認ください。

報告

オックスフォード大学ラグビーチーム来日記念試合・講演会が開催されました



京都大学創立125周年記念事業の一環として、4月15日(土)に京都大学丸和運輸機関ラグビーフィールドにて京都大学とオックスフォード大学のラグビー部

による記念試合が、4月16日(日)に百周年時計台記念館にて記念講演会が開催されました。記念講演会では、オックスフォード大学ラグビー京都遠征チーム団長のReginald Clark氏より、ラグビーフットボールの歴史や魅力、オックスフォード大学ラグビーチームや京都大学ラグビー部の歴史にも焦点を当てた講演がありました。記念講演会終了後には、意見交換が行われました。

世界で初となる10カ月間の木材宇宙曝露実験が行われました



京都大学大学院農学研究科准教授・村田功二氏、京都大学大学院総合生存学館特定教授・土井隆雄氏らと住友林業株式会社(株)が2022年3月より取り組んできた国際宇宙ステーション(ISS)での木材の宇宙曝露実験で、約10カ月間の宇宙空間での木材試験体の曝露実験が完了し、今年1月に試験体が地球に帰還しました。今回の実験結果を踏まえ、2024年に打ち上げを計画している木造人工衛星(Ligno-Sat)1号機に使用する樹種はホオノキに決定しました。

告知

第4回CiDERシンポジウム「新型コロナウイルスは『5類』になって何が変わった? 変わらない?」



新型コロナウイルス感染症が5類になり、感染症対策は「個人の判断」になりました。これから社会は感染症とどう向き合っていけばよいか、医療現場や職場での対策だけでなく、学校保健やメンタルヘルスの視点からも迫ります。

日時 7月26日(水) 18:00~20:00
(開場 17:30)形態 ハイブリッド
場所 グランフロント大阪北館タワーB
10階 Room B01・02
またはオンライン講師 大竹文雄氏(大阪大学CiDER副
拠点長)、忽那賢志氏(大阪大学
感染制御学教授)ほか参加費 無料
主催 大阪大学感染症総合教育研究拠点
(CiDER)申込 公式サイトの特典申込フォーム
よりお申込みください。

※詳細はQRコードからご確認ください。

開館記念展覧会

「アートトリップ・ナカノシ
マ モダン中之島コレク
ション・アネックス」



大阪大学中之島芸術センターは今年4月に開館しました。本展は、2022年に大阪大学総合学術博物館で開催した第16回特別展「モダン中之島コレクション“大大阪”時代の文化芸術発信センター」に新資料を加え、再構成した展覧会です。

期間 開催中～7月30日(日)

時間 10:30～17:00

休館日 月・祝

場所 大阪大学中之島芸術センター
4階展示室

入場料 無料

※詳細はQRコードからご確認ください。

報 告

医学系研究科岸本記念医学
史料館がオープンしました



大阪大学医学伝習150周年記念事業の一環として、岸本忠三氏(大阪大学元総長/免疫学フロンティア研究センター特任教授)の支援により設立されました。生命現象の本質・真髄を見据えて追究された基礎医学研究や、その社会還元を目指した医療について、最新の成果を紹介しています。

開館時間 9:30～16:30

休館日 土・日・祝・年末年始ほか

場所 大阪大学吹田キャンパス
銀杏会館隣

入場料 無料

九州大学

<https://www.kyushu-u.ac.jp/>

報 告 知

袴田事件の再審開始等を
決定した元裁判長・
村山浩昭氏講演会



袴田事件は、1966年に静岡県でみそ製造会社専務一家4人が殺害された事件で死刑が確定したものの、2014年に静岡地裁が再審(裁判のやり直し)の開始と死刑及び拘置の執行停止を決定し、今年3月に再審をすることが確定した事件です。2014年の決定を言い渡した元裁判長・村山浩昭氏を講師に迎え、ロー&プラクティス講演会を開催します。

日時 7月14日(金) 14:50～16:10

場所 九州大学伊都キャンパス
イーストゾーン大講義室II

演題 「元裁判官からみた再審請求審の審理の実情と課題(改革の必要性と方向性を含めて)」

講師 村山浩昭氏(弁護士/元大阪高等裁判所部総括判事)

申込 事前申込不要

※詳細はQRコードからご確認ください。

報 告 知

「九州大学頭脳バンク Q-
Brain Bank」が創設され
ました



近年、大学の研究力低下が懸念される中、研究者の研究時間の確保が研究力向上のための大きな課題となっています。九州大学は「九州大学頭脳バンク Q-Brain Bank」制度を創設し、現役の教員が行っている授業の一部や委員業務などを、定年退職した教員にアウトソーシングできるようにしました。これにより、現任教員が研究に集中できる環境を構築するとともに、定年退職教員の能力・知識・経験・人脈を研究費獲得支援、学生のカウンセリング、ファンドレイジングなどに生かすことで、教育研究の活性化と世界最高水準の知のプラットフォーム形成を目指します。

同窓会案内・開催報告

告知内容は変更となる場合があります。最新情報は各 Web サイトからご確認ください。

七大学同窓会共通

報告

花は咲く —— 巣鴨会の活動紹介 (19)

巣鴨会（旧七帝大若手交流会）は2023年春、オンライン交流会「Sugamo Online Vol. 32」に加え、パーティールームでの懇親会「春茜のつどい」と「お花見2023」という2つのリアルイベントを行いました。それぞれにそれぞれの形で花を咲かせた3つのイベントを振り返ります。

1. 「Sugamo Online Vol. 32」について

3月19日（日）、オンライン交流会「Sugamo Online Vol. 32」を行いました。初めて参加された方を中心に医学系の話で盛り上がり、韓国からアクセスされた方が7月に東京でイベントを開催する旨案内したりするなど、フリートークで盛り上がりました。福島から参加された方がおり、「3.11を忘れない」というメッセージを込めて「花は咲く」の動画を流しました。

2. 「春茜のつどい」について

3月12日（日）、東京のパーティールームに22の方が集い、「春茜のつどい」を開催しました。ゴージャスなパーティールームでピザやスイーツを満喫しつつ、思い思いに歓談。初参加の方も多く、お互いの仕事や趣味を興味津々に聞き入っていました。さらに、熊本・天草の(株)クリエーション WEB PLANNING から協賛をいただ



「春茜のつどい」記念写真

き、鯛や車海老がふるまわれました。ヒオウギ貝を酒蒸しにして食べるなど、参加者一同、大喜び。天草の食を存分に楽しみました。最後に屋上の上で東京の夜景を眺め、ロマンチックな気分になりました。

3. スポンサーより

このたびは、天草の農水産品で笑顔になっていただき、生産者としてもとても励みになるお言葉を頂戴いたしました。ありがとうございます！山には広葉樹が広がり、豊かな水が流れ込む海は藍色に輝き、新鮮



協賛品のひとつ「鯛のハーブ焼き」

な魚介類が水揚げされる港町、野菜や柑橘も豊富で、四季折々の景色や料理も楽しめる天草。九州にお越しの際は、天草にもぜひお立ち寄りください♪

(深川沙央里さん・㈱クリエーション WEB PLANNING 代表取締役)

<https://cwp-jp.com/company/>



4. 「お花見 2023」について

4月2日(日)、東京・飛鳥山公園に28人の方が集い、「お花見 2023」を行いました。子どもも大人も思い思いにお寿司や中華料理、ホールケーキを食べつつ、花吹雪を愛でていました。また、お花見15周年を迎えた今回、13年前の子どもが社会人になって参加し、当時のことを懐かしんでいました。夜は近くの居酒屋に移動し、引き続き歓談。最後は夜桜観賞で締めくくり、来年の再会を約束しました。



夜桜観賞で締めくくる

5. 問い合わせ

集鴨会は7月以降、夏にちなんだイベントや築地でのバーベキューを開催する予定です。問い合わせや入会希望は久保(kubo@wind.ocn.ne.jp)までお願いいたします。

報告：久保真一 会員(九大・法・平15卒)

北海道大学同窓会

<https://www.alumni-hokudai.jp/>

告知

2023年度北海道大学ホームカミングデー経済学部同窓会講演会



北海道大学経済学部同窓会は、今年度ホームカミングデーの部局・同窓会主催行事にて、小説家・桜木紫乃氏の講演会を開催します。

日時 9月30日(土) 14:00~16:00

形態 ハイブリッド

場所 北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟 W103 教室 またはオンライン配信

テーマ 「出会いの数だけドラマは生まれる」

講師 桜木紫乃氏(小説家)

※詳細はQRコードからご確認ください。

報告

北大フロンティア基金《恵迪寮改修費》への寄附状況



北大フロンティア基金《恵迪寮改修費》への寄附は、4月時点で延べ寄附者数365名/寄附金総額12,455,000円となりました。築40年を迎える恵迪寮の大規模改修を実現するため、北大フロンティア基金を通じた支援募金が継続されています。

開拓の村の旧恵迪寮舎で観桜観花会が開催されました



5月13日(土)に北海道開拓の村で開催され、本州からの参加者も含む10名の参加がありました。当日は、開拓の村に移築復元された旧寮舎玄関前で集合写真を撮影、参加者一人ひとりが自己紹介した後、全員で寮歌「都ぞ弥生」を歌いました。その後、各自寮舎内を見学し、開拓の村内レストランで昼食会を行いました。

北海道大学中部地区同窓会 ジンパが開催されました



6月3日(土)、サッポロビール名古屋ビール園「浩養園」(名古屋市長千種区)にて、「第1回北大中部地区ジンパ(ジンギスカンパーティー)」が開催されました。2月の同

窓会設立後、初めての開催となります。北海道大学からはシニアマネージャーの斎藤之史氏と川上豊氏が参加し、計57名の参加がありました。当日は天候に恵まれ、参加者はジンギスカンとビールを満喫しました。第2回は2024年の同時期に開催予定です。

東北大学同窓会

<https://shuyukai-tohoku-u.net/>

告知

令和5年度 青葉工業会全国総会



今年は関西にて、リアル方式のみの開催となります。

日時 7月8日(土) 14:30~19:30
(受付開始 14:00)

場所 大阪キャッスルホテル

記念講演会

演題 「東北大学工学部・工学研究科の近況紹介」

講師 伊藤彰則氏(東北大学大学院工学研究科長・工学部長/教授)

演題 「ネオジム系永久磁石の開発(仮)」

講師 佐川真人氏(大同特殊鋼株式会社顧問/東北大学特別招聘プロフェッサー)

参加費 講演会無料、懇親会費5,000円

※詳細はQRコードからご確認ください。

東北大学郡山青葉会 第54回文化講演会及び 令和5年度総会



2019年に開催された総会・文化講演会の後、コロナ禍により書面による総会のみ

開催が続いておりましたが、今年は4年ぶりに従来どおりの開催となります。

日時 8月6日(日) 15:30~

場所 郡山ビューホテルアネックス

演題 「東北大学が目指す未来像」

講師 大野英男氏(東北大学総長)

演題 「脳卒中の診断と治療の最前線」

講師 富永悌二氏(東北大学理事・副学長)

対象 どなたでもご参加いただけます。

※詳細はQRコードからご確認ください。

報告

東北大学萩友会宮城交流会が 開催されました



4月20日(木)、ハイブリッド形式にて4年ぶりに開催され、会場の青葉山コモンズには100名以上の参加がありました。交流会に先立って行われた建設中の次世代放射光施設「NanoTerassu」見学ツアーでは、参加者は施設や放射光の役割に関する説明に熱心に耳を傾けました。交流会では、東北大学史料館准教授・加藤諭氏より、東北大学が地元宮城県や所在する企業等とどのような関係を築いてきたのか、その歴史と今後の展望についての講演があり、その後は職域を超えた交流が行われました。

東京大学同窓会

<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/alumni/alum-community/>

告知

地域同窓会 東京大学地域同窓会連合会 事務局開所記念懇親会



日時 8月1日(火) 17:30~

場所 東京大学本郷キャンパス第二食堂
1階事務局

※詳細はQRコードからご確認ください。

関西東大会 令和5年夏の講演会



日時 8月20日(日) 14:30~
場所 ホテルグランヴィア大阪 20階
演題 「日本が誇る伝統的な智慧や文化に根差す『サステナブルな建築』」(仮)
講師 久武正明氏(久武正明建築設計事務所(株)代表取締役)
参加費 8,000円
※詳細はQRコードからご確認ください。

報告

第32回千葉銀杏会総会が 開催されました



4月8日(土)、千葉駅前センシティタワー 23階の東天紅で、4年ぶりの通常総会が開催されました(過去3年間は書面決議)。「これからの千葉市のまちづくり」をテーマ

名古屋大学同窓会

<https://www.nual.nagoya-u.ac.jp/>

報告

キタン会 Web サイトで学生 による企画記事が掲載されて います



名古屋大学経済学部同窓会キタン会のWebサイトにて、名古屋大学の学生が企画した記事が掲載されています。海外勤務を経験した卒業生へのインタビュー記事や、学生同士のインタビュー記事「第二外国語について聞いてみた!」シリーズなど、ぜひご覧ください。

京都大学同窓会

<http://hp.alumni.kyoto-u.ac.jp/>

報告

ワシントンD.C. 京大の 同窓会が開催されました



ワシントンD.C.の桜がほぼ満開になった3月19日(日)、Evermayにて開催されました。会員家族も含め総勢20名強の参加が

に、千葉市長・神谷俊一氏(経済学部平成8年卒)の講演が行われました。

北海道銀杏会総会が開催され ました



4月23日(日)、第18回定時総会が札幌市のホテルガーデンパレスで開催され、会員40名の参加がありました。会長・桑澤嘉英氏(法学部昭和51年卒)は挨拶で「コロナの感染状況を見ながら、今年はできるだけ行事を実施していきたい」と述べ、会の活性化を図る考えを示しました。議事に続いて、ヨコハマSDGsデザインセンター長・信時正人氏(工学部昭和56年卒)より「SDGs未来都市への挑戦」と題した講演があり、オンデマンドバスの導入など横浜市の脱炭素の取り組み事例を紹介しました。また、コロナ禍で中止していた懇親会が4年ぶりに実施されました。

二葉会会員からプロ棋士が誕生しました



日本将棋連盟が主催する第72回奨励会三段リーグ(2022年10月~2023年3月に実施)の結果、^榎榎木幹太三段が13勝5敗で2度目の3位となり、4月1日付の四段昇進とプロ入りが決定しました。榎木氏は名古屋大学工学部の出身で、名古屋大学工学部電気系同窓会「二葉会」の会員です。

あり、和やかな雰囲気です。京都大学北米拠点(KUNAC)と京大コラボからの活動報告も行われ、充実した会となりました。

第31回洛朋会（物工ネ・石化・燃化同窓会）総会が開催されました



4月15日（土）、百周年時計台記念館にて京都大学同窓会との共催で開催され、会員約90名の参加がありました。寺田健志氏（工学部1988年卒、(株)大阪ソーダ代表取締役社長執行役員）、石森浩一郎氏（工学部1984年卒、北海道大学教授）、三宅孝典氏（工学部1979年卒、関西大学教授）の3名による講演の後、現役学生会員も交えてのパーティーが実施されました。

京都大学技術士会第27回「技術士を目指そう」説明会が開催されました



4月20日（木）、工学研究科主催、京都

大学技術士会共催により桂キャンパスとオンラインのハイブリッド形式で開催され、学部生や大学院生、卒業生など合わせて31名の参加がありました。今後も京都大学技術士会では、理系横断的同窓会として、工学研究科との協力のもと、現役学生にも役立つ説明会等の行事が実施される予定です。

京都大学香港同窓会の懇親会が開催されました



5月5日（金）、現地香港のレストランにて開催されました。規模は前回より小さいものでしたが、会員同士で交流を深めました。今後は他大学との合同懇親会等も企画しています。

大阪大学同窓会

https://www.osaka-u.ac.jp/ja/campus/alumni/AAF_OU/top

告知

大阪大学交響楽団第121回定期演奏会 （※詳細が発表されました）



日時 7月8日（土）16:00～（15:00開場）

場所 豊中市立文化芸術センター大ホール
客演指揮 藤岡幸夫氏

曲目 カリンニコフ／交響曲第1番ト短調、
チャイコフスキー／交響曲第2番
ハ短調 Op. 17「小ロシア」

入場料 1,000円（全席自由席）

※詳細はQRコードからご確認ください。

大阪大学の在学生・卒業生は同窓会連合会に無料で入会できます



大阪大学同窓会連合会にて会員の定義の見直しが行われ、大阪大学卒業生および役員・教職員は「正会員（無料会員）」、在学生は「準会員（無料会員）」として入会できるようになりました。なお、特典が増える「プレミアム会員」としての入会には、会費の支払いが必要です。

※詳細はQRコードからご確認ください。

大阪大学基礎工学部化学工学科創立60周年記念同窓会



日時 9月23日（土）13:00～

場所 大阪大学豊中キャンパス

①基礎工学部国際棟
同窓会総会、研究室紹介

②基礎工学部本館
研究室見学

③大阪大会館

懇親会（17:30～19:00）

※詳細はQRコードからご確認ください。

青雲会（大阪大学法学部同窓会）ゴルフ同好会 第4回ゴルフコンペ



日時 9月30日（土）9:07～

場所 有馬富士カンツリークラブ

参加費 プレイ代11,000円（セルフ・税込、
昼食付）、賞品代2,000円

※詳細はQRコードからご確認ください。

報告

「ふくふくセンター」が設立されました



今年4月、大阪大学大学院人文学研究科附属「複言語・複文化共存社会研究センター」（通称「ふくふくセンター」）が設立さ

れました。日本で暮らす外国出身者の増加に伴い、言語や文化的背景の多様な子どもたちが地域に増え、さまざまな課題が生じています。大阪大学では、今までもそういった子どもたちの支援活動を教職員・学生が個別に行っていましたが、組織的な対応や情報共有、人材育成、情報発信等の重要性に鑑み、今回の設立となりました。

九州大学同窓会

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/graduate/>

告知

九州大学松原会（軟式庭球部・ソフトテニス部）西日本支部総会



日時 8月26日（土）
交流試合／13：00～
総会／17：45～

九州大学
松原会
Web サイト

※詳細は会員あてに送付される案内文書をご覧ください。

九州大学工学部同窓会の名簿がWebに移行されます



九州大学工学部同窓会では、従来の同窓会名簿発行を廃止し、同窓会 Web サイト上で会員情報の管理・閲覧を行う新しい名簿管理システムを導入することになりました。会員の方は、同会より送付されるハガキの記載内容を確認のうえ、登録内容の変更等がある場合はデータ更新を行ってください。※詳細は QR コードからご確認ください。

報告

九州大学法学部東京同窓会新人歓迎会が開催されました



4月22日（土）、浜松町駅近くの「肉バルぶらん」にて開催され、12名の新人会員とOB・OGやゲストなど18名の参加がありました。立食形式の懇談会で、新人会員による自己紹介と今後の目標などのスピーチが行われました。今回は首都圏のロースクールへの進学者が多く、先輩会員では弁護士や裁判官の会員も参加しており、有意義な交流となりました。今後、若手のみの企画やイベントも実施する予定です。

東京九機会 三溪園写真撮影会が開催されました



5月13日（土）、東京九機会（九州大学工学部機械系学科同窓会）が主催する久しぶりの見学会として開催され、7名の参加がありました。重要文化財が点在する広大な庭園で、ボランティアガイドの方の案内で歴史の深さを堪能しながら、カメラやスマホで園内の見どころを撮影しました。懇親会は庭園内の食事処「待春軒」で行われ、近況を報告しあいました。今回撮影された写真は、東京九機会 Web サイト（上記 QR コード）から閲覧できます。

食の機能性と疾病予防の可能性

2022年11月12日（土）ハイブリッド形式（学士会館302号室・Zoom）

しばた たかひろ
柴田 貴広

東海国立大学機構 名古屋大学
大学院生命農学研究科応用生命科学専攻
（兼任）未来社会創造機構ナノライフシステム研究所
（兼任）糖鎖生命コア研究所
教授



食の機能性

私たちが毎日食事をする理由、それは言うまでもなく、生きていくためです。様々な栄養素を摂取することにより生命を維持する働きは、食品の一次機能と呼ばれています。また、私たちは味だけでなく、香りや色合い、舌触りや喉ごしなどの多くの感覚の複雑な組み合わせにより「おいしさ」を認識しています。味わうことにより幸福感や満足感を与える働きを二次機能と呼びます。こうした機能に加えて、生体機能を調節することによって、疾病の発症予防やリスクを低減する働きは三次機能として知られています。

食がヒトの健康に密接に結びついてきていることは、洋の東西を問わず古くから考えられてきました。古代ギリシャの医師で「医学の父」とも呼ばれるヒポクラテスは、「汝の食事を薬とし、汝の薬は食事とせよ」や「食べ物で治

せない病気は医者でも治せない」という言葉を残しています。また中国医学の原点とされる中国最古の医学書・黄帝内経には、「空腹を満たすときは食といい、病を治すときは薬という」、「どんな病気を治療するときも、日常の食事についての問診が必要である」と記されています。このような中国における「薬食同源」の思想から、我が国においては「医食同源」すなわち、病気の治療も食事の摂取も、ともに健康を保つためには必要不可欠であり、その本質は同じだという考えが広く知られています。

1980年代から食品の中に含まれる健康維持機能をもった成分に注目が集まり、これまでに様々な機能性成分が見出されてきました。同定された機能性成分を利用した食品が数多く開発され、それらは特定保健用食品や機能性表示食品として、大きな市場を形成す

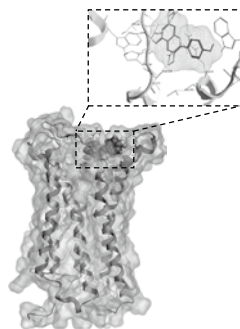
るまでに至っています。現在では1,000種類以上の食品が特定保健用食品として表示する許可を受けています。

機能性食品成分の作用機序の解明

機能性食品においては、その安全性が最重要であることは言うまでもありませんが、それに加えて、科学的根拠に基づいていることも大切です。食品成分がどのようなメカニズムで機能性を発揮しているかを明らかにすることが重要です。医薬品などの多くの生理活性物質が生体に何らかの影響を与える場合、タンパク質などの生体成分と相互作用をしています。同じように、食品に含まれている様々な成分の中にも、タンパク質との相互作用を介して機能性を発揮する化合物が含まれているものと考えられます。私たちの研究室では、受容体などのタンパク質との相互作用を介した食品成分の機能性について研究を行ってきました。これまでに、抗炎症活性を示す食品成分として、イソチオシアネート化合物の一種であるイベリンと呼ばれる食品成分を見出しました。この化合物は、炎症応答に関与する細胞膜上の受容体である toll-like receptor 4 に共有結合修飾することにより、その二量体化を阻害し、炎症を抑制することがわかりました。

また、食品成分が直接、細胞膜上に発現する受容体を活性化するという報告も数多くなされています。私たちの研究室では、腸管上皮細胞などに発現し、腸内細菌などの代謝物を感知する受容体「代謝物感受性 GPCR」に注目しています。中でも GPR35 という受容体は、様々なポリフェノール化合物

により活性化されるということを見出しています。こうした受容体の本来の生理的役割は他にあるのかもしれませんが、進化の過程で植物性二次代謝産物を感知しそれを利用してきた可能性も考えられます。今後、ポリフェノール化合物の新たな生理作用を解明するとともに、代謝物感受性受容体による食品感知の生理学的意義を明らかにしていきたいと考えています。

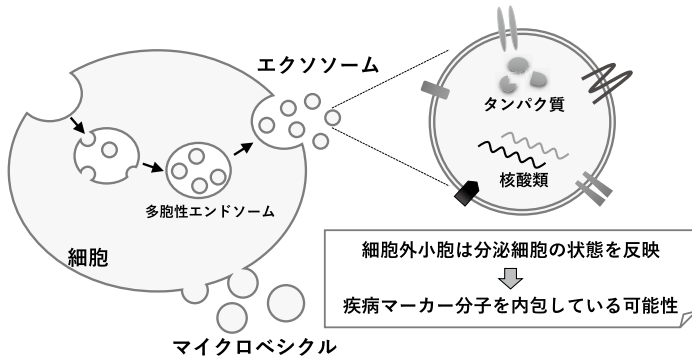


ポリフェノールとGタンパク質共役型受容体とのドッキングシミュレーション

疾病マーカー開発における細胞外小胞の有用性

疾病状態を正しく判別することは、疾病の治療だけでなく、その予防においても重要だと考えられます。特に食による疾病予防を考えた場合、疾病の早期段階あるいは未病状態（発病には至らないものの健康状態とは異なり何らかの異常がある状態）を判別できるマーカーが求められます。

近年、様々な疾病マーカー探索の上で注目されているのが細胞外小胞です。細胞外小胞は、細胞から放出される自己複製できない脂質二重膜で囲まれた粒子と定義されており、その産生機構



細胞外小胞であるエクソソームやマイクロベシクルの生成

の違いから、エクソソーム、マイクロベシクル、アポトーシス小体などが知られています。エクソソームはエンドソームに由来する直径 50-150 nm ほどの小胞であり、マイクロベシクルは細胞膜から直接出芽して形成される直径 100-1000 nm ほどの小胞です。細胞外小胞の中には、マイクロ RNA などの核酸や、タンパク質、脂質などが含まれています。

これらの内容物の種類や量は、分泌細胞の状態を反映しているものと考えられていることから、細胞外小胞の内容物を解析することにより、分泌細胞の状態を理解することができると考えられています。また、細胞外小胞は血液や尿などの体液中に含まれていることから、細胞外小胞を基軸とした疾病マーカーは侵襲性の低い診断を可能にすることが期待されています。

私たちの研究室では、糖尿病性腎症の早期診断マーカーの探索を目的とし

て、糖尿病モデルラットを用いた解析を行いました。ラット尿から超遠心分離により細胞外小胞を回収した後、質量分析計により細胞外小胞に含まれているタンパク質を網羅的に解析した結果、健常ラットと比較して糖尿病モデルラットの尿中細胞外小胞において有意に増加するタンパク質を見出しました。今後、臨床応用可能な検出・定量法の確立とともにヒト患者における有用性の検証が必要だと考えられます。また、細胞外小胞を基軸とした臨床マーカーの開発においては、体液サンプルから細胞外小胞を効率よく簡便に精製する技術開発も必要となり、現在様々なデバイスが産学連携により開発されています。

今後、食品成分の機能性の解明と疾病マーカーの開発の両面から、食による健康増進に貢献できるような研究をしていきたいと考えています。

第 25 回総会の全体の流れについては、名古屋大学農学部・生命農学研究科同窓会(セコイア会) 関東支部サイトのアーカイブをご覧ください。



廃止後半世紀近く経っても色褪せない仙台市電の記憶

人にはそれぞれ何年経っても、忘れられない思い出がある。私の場合、中学校へ通学に利用した仙台市電がそれだ。特に、始発の八幡神社前から大学病院前までの区間が印象深い。八幡神社とは、仙台藩祖伊達政宗公が創建した大崎八幡宮のことで、桃山建築の傑作である。また、この神社は、正月飾りをご神火で焚き上げる伝統行事“どんと祭”が有名で、祭り当日、市電は参拝客の足として、大車輪の活躍をし、仙台中の参拝客を運んできたと思ふ程だった。

八幡神社前からは、次々と様々な業種の個人商店が軒を連ね、門前町としての風格を感じさせる街並みが続く。車窓から、各商店を眺めているうちに、電車は、八幡町三丁目、一丁目を経て、程なくして大学病院前に至る。

大学病院とは東北大学病院を指し、私が通学していた昭和43年当時、大学病院前から、電車の進行方向は、直進とそのほかに右方向に分岐していた。その為、この停留所には乗換客がいて、停車時間が若干長く、車窓から市電の両側をじっくりと観察できた。左手には、東北帝国大学医学部附属病院時代の威厳のある建物が残っていた。一方、右手には、病院への見舞客用のフルーツが所狭しと並んでいる店があった。その中の高級メロンが目に入り、私が食べられるのは、入院した時位かと思ひ描いたのは、今となっては恥ずかしい限りだ。

市電が直進してすぐ、右側に“森末旅館”という、純和風の旅館が目にとまった。当時の交通体系では、日帰りが不可能な東北各地の患者の家族が宿泊するのではないかと想像を巡らせた。後になって分かったのだが、ここは、オペラ歌手の森公美子さんのご実家の老舗旅館で大変驚いた。この旅館は、今は、もうその姿は無く、時の流れを感じるばかりだ。

時代がどんなに変わり、廃止後半世紀近く経っても、仙台市電は、今なお、私の心の中を走り続けているのである。

(佐藤健二 会員 東北大・経・昭55)

会員活動報告

学士会 YELL 初の取り組みを終えて

令和4年12月10日(土)「進化の足跡から考えるこれからの社会」と題して、学士会館にて講演会が開催されました。会場参加75名、オンライン参加186名の大規模な会でした。本講演会は学士会 YELL と京都大学同窓会若手会の主催、株式会社 eumo 共催、学士会と株式会社 GENERYS 協力の下、行われたものです。人と関わり生きるこの世界が現実と仮想世界を使い複雑化しており、人との関わりでよくも悪くも影響されていく私たちが、よりよく生きるための道しるべについて語りました。

冒頭主催、共催団体の活動紹介があった。学士会 YELL として私より、将来のリーダーたる若手向けに国境も超えた活動をしている様子を紹介しました。

第1部は医療法人社団明雄会本庄児玉病院理事長の高野寛先生より「進化精神医学から考える人類の病と幸福」と題して講演が行われました。高野先生が専門にしている「進化精神医学」はこれから発展していく研究分野で、発熱やうつは自己防衛の観点からは正常な反応であること、人類の自己家畜化が進んでしまっていることなど、日々を何気なく送るだけでは得られない視点、示唆について語られました。

第2部は総合地球環境学研究所所長、京都大学前総長であり、学士会理事である山極壽一先生より「ゴリラ社会に学ぶ、これからの人類の社会像」と題して講演が行われました。ゴリラ研究の第一人者である山極先生からは、人類が言語を獲得する前は例えば歌でコミュニケーションを取っていたが、言語を獲得したことで記憶を外部装置化してしまうようになり、以降脳のサイズが大きくなっていないという説が語られました。また、コミュニティの規模により人間が取り得るコミュニケーション手段とその限界について、例えばサッカーチームや野球チーム程度の規模であれば、醸成された仲間意識を前提に成り立つ言語外の情報伝達(アイコンタクト等)で成り立っているとの説明がありました。先生は改めて「地縁」「血縁」「社縁」の大切さについて唱え、言語では得られない情報が人には多々あること、ゴリラはそれを重視し顔を見つめ合って相手の情報を得ていること(嘘のつけない相手の目を見る、等)、人類もゴリラ社会から学び、改めてコミュニティの在り方を学び、変えていく必要があるとの主張がなされました。

第3部は株式会社 eumo 代表取締役の岩波直樹氏をモデレーターとして加え、両先生とともに「進化の足跡から考えるこれからの社会」と題して対談が行われました。

対談では

- ・文字や契約といった身体と離れたところで発達してきた人間社会が今後はどのようなになっていくのか
- ・地縁、血縁、社縁が崩壊した現代における新しい社会像を考える上で、共食や共同保育という営みが生まれていることを鑑みれば新しい社会は共助の社会であるべき
- ・共助の実現にあたり身体性が何らかの機能を果たすのではないかと
との意見が挙がり、最後に今後のコミュニティの在り方、参加の仕方について1人ずつ提言が挙がりました。

会が終了した後も山極先生、高野先生、岩波氏と参加者との活発なディスカッションが絶えず、本会の盛会を表していたと言えます。このような規模の講演会は学士会 YELL としては初の取り組みでしたが、今回の経験を糧に、新たな企画を今後も考え、実行に移してまいります。

(小原太 会員・代議員・学士会 YELL 運営委員 東大・工修・工・平 16)

2 度目の特許出願と産学官連携の成果

大阪大学大学院でモンゴル語の研究をしております西村僚之佑です。

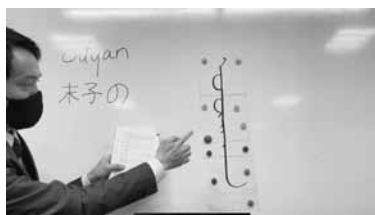
産学連携、もしくは産学官連携という言葉が、近頃はとても周知なものになったのではないかと考えております。産学官連携とは、企業、大学・研究機関、行政の三者が連携して行う共同研究を指す場合や、企業と大学の間を行政が結びつけるケースを指す場合などがあります。ただ、現実には、このような政策が実行されているにもかかわらず、具体的にどのような成果があるのか、どんな恩恵があるのか、ご存知な方はいらっしゃらないかとも思います。私は大阪大学大学院に所属する学生として、産学官連携の恩恵を多大にいただいているため、この度はその紹介をさせていただきたいなと思います。

私のような文系人間の場合、著作権は関与しても、特許は無縁なはずでした。しかし、運命とは面白いもので、知的財産法に関する科目（私はTA（ティーチングアシスタント）でした。）の担当教員である北元健太先生が特許庁より出向で来られた実務家の方でした。授業内容は、正直なところモンゴル語の勉強よりも魅力的でした。実務家教員ならではの視点で、非常に“実用的な”授業内容のため、法学初心者の私にも理解しやすく興味を惹かれたのだと思います。結果として、知的財産法という楽しい分野を知った私は、昨年度特許を1件取得し（特許第7194308号「原語表記と転写表記の変換用カードセット」）、さらに5月11日にも新たに、モンゴル文字学習サイコロについての特許出願（特願2023-78711号「原語表記—転写表記間の対応関係の学習用具及び学習用具セット」）をしました。

どのような世界でも実績は必要であり、特に文系での特許取得というのは、学会でもとても強いインパクトになったと考えられ、日本教育工学会でも、全国大会の発表において、教室一杯に集まっていたり、受付の人に研究内容を覚えていただいていたりました。学士会においては、ミニプレゼン会の中で、教育方法を話し合う創造的時間もいただきました。学士会 YELL、本当に最高！！

私が特許に興味を持ち、特許を取得するまでになったのは北元先生のおかげです。北元先生が大阪大学に来てくださることになったのは、産学官連携のお陰であり、私はその結果、1つは特許を取得し、2件目の特許出願をすることになりました。産学官連携の成果は、私のような文系学生にもしっかりと出ており、本当に感謝の気持ちで満ちております。

（西村僚之佑 会員 阪大・外・平30）



モンゴル文字カード



モンゴル文字サイコロ

実務家教員になるために何をすべきか

とある学士会会員のキャリア相談企画(?)も今回が最終稿になります。何とか3回で読者の皆様に自分の問題意識をアピールしたいと考えていましたが、嬉しいことに前回(『NU7』No.47)の記事を読んでいただいた先輩会員から温かいアドバイスをいただき、学士会のありがたみを再認識しているところです。また、5月20日(土)には学士会のWebサロンにて意見交換し、多くのご意見をいただきました。改めて御礼申し上げます。

前回は実務家教員(非常勤講師)になりたいという思いについて端的に触れましたが、今回は自分のキャリアや課題を具体的にお話してまだ見ぬ先輩・同志との議論につなげたいと思います。

私は日系・外資の資産運用会社でコンプライアンスを長く担当しており、業務に関連する金融商品取引法や投資信託法、ソフトローについて知識を蓄えてきました。そして、業務の中で抱いた疑問を深掘りする形で博士号を取得しました。これで目指している実務家教員として求められる実務経験とアカデミックなバックグラウンドについては、最低限のレベルは満たすことができたと思います。

とはいえ実務経験もアカデミックな業績もさらなる積み重ねが必要と考えています。加えて、前回述べたように大学とのコネクションが全くないため、コネクションの確保も課題です。

前者については仕事を頑張る(+会社の許可を得る)のは当然として、いくつかの学会に入会してアカデミックな活動の場を確保しました。業績は乏しいですが、少しずつ積み重ねたいと思います。

一方、大学の伝手をどう作るかは難しい問題です。公募のポジションに応募することはできますが、やはり伝手はあった方が実務家教員への道は開けそうな気がします。

他にもできること・すべきことはあると思いますが、自分ではあまり思い浮かびません。そのため、伝手の作り方に限らず、実務家教員になるためのアプローチについてアドバイスやご意見をいただければと思います。

もしご関心を持っていただければ、学士会 Web 名簿閲覧システムに連絡先を記載していますのでご連絡いただければ幸いです(事務局経由でも可能です)。

資産運用業は今後も重要な役割を果たすと思われ、そのビジネスを規制の観点から説明・研究できる実務家教員もまた社会に大きく貢献できる存在だと信じています。どうぞよろしく願いいたします!

(桂由治郎 会員 東北大・経・平 18)



【旅行中の新幹線にて。いかなる時も学習・研究を意識したいものです】

会員著作物紹介

*2023年7月期に学士会館
1F 談話室にて展示されます

『文化の土壤に自立の根』*

整数論とモーツァルトの音楽。深所に共通要素を持ち、精緻に入り組んだ路線の先でこそ深い喜びが得られる二つの土壤。東大、京大等で研究と教育に携わってきた著者の諸体験をもとにし、これらを中心とした学問、芸術の勧めです。「好回心」とは？ フェルマの問題、ABC予想、モーツァルトの「変奏曲と解析関数」「オペラと減七和音」等。「自前のイメージ力」と「わかるの自己ハードルの高さ」が肝要であること。(伊原康隆 会員 東大・理・昭36)



三省堂書店／創英社



音羽書房鶴見書店

『英国一九世紀小説の光景 海老根宏文学論集』

ジェイン・オースティンからサッカレイ、ディケンズ、ブロンテ姉妹、ジョージ・エリオット、グレアム・グリーン、D. H. ロレンスまで、大学院生時代の処女論文から82歳執筆の(これまでで)最後の論文に至る、主として19世紀英国小説の代表的作品を論じた自選論集。近代英国社会に生きる人々の物語について、筋の組み立て、語り口、比喩の用法、主人たちの主体性、作品の社会背景など、様々な角度からその多様性を浮かび上がらせた。

(海老根宏 会員 東大・教養・昭34)

『「人類マーケティング哲学」への前哨 現代マーケティング解体考 THE FINAL』*

三省堂書店／創英社

前作でA. N. ホワイトヘッドの思惟(有機体の哲学)から創発された人間の欲望(従来ニーズと曖昧に呼ばれていたもの)の实在を科学的に捉えうる“生物学的下絵(明日のマーケティング学思惟の仮説的部品)”を、明日のマーケティング思惟においてフルに活かせる新しい学の体系は何か、について追究洞察した新学(仮称「人類マーケティング哲学」)の基本コンセプトフォーメーション探索の革命的提議書。

- ★「顧客という人間＝バイオソーシャルなる欲望人」という独自の人間観
- ★従来のマーケティング・マネジメント論に個人額を加味して二本立て構成に
- ★「市場」を「生活世界」と捉え「生きいきとした生」をマーケティングゴールとする
(香下健次郎 会員／筆名：香下堅次郎 京大・文・昭41)



『理数探究の考え方』

筑摩書房



令和4年度から高校で新しく立ち上がった理科教科が「理数探究」です。その学びの基本を解説したもので、確率的思考の大切さや実験のデザイン法をまとめました。新型コロナウイルス感染症におけるワクチンの防御能力などを例にとり分かりやすく解説してあります。また、正しく科学を伝えるためにサイエンスコミュニケーションの基礎教育についても触れました。小中高の教育キーワード「探究」のポイントが分かります。

(石浦章一 会員 東大・教養・昭49)

『職業野球の時代探訪昭和12年 沢村栄治の光と影・日中開戦 古川ロッパ 若し戦はゞ』*

草創期の職業野球、日中戦争、興行界の寵児古川ロッパといった異なるジャンルの素材を組み合わせてみるとどのような景色が浮かび上がってくるのだろうか。選手としてもっとも光彩を放っていた沢村栄治の慕情と案じ事、戦闘拡大派と不拡大派がせめぎあう軍部、最前線へと向かう若き野球人、華族出身の喜劇王が演じる有楽座の盛況ぶり、阪急西宮球場や後樂園スタジアムの開場など話題満載の一年（昭和12年）を、多角的なアングルから描いてみた実験作。

(中西満貴典 会員 名大・学術博・工・昭53)



訂書房

『システムの失敗を克服する メタシステムアプローチ』*

より良い世界を実現するために身の回りの失敗に着目して考察し、失敗から学ぶためのメタ方法論と従来の方法論の欠点を克服する新たな方法論を論じた。失敗の回避のためのシステムを如何に立ち上げるか、有効なモデルを模索し、方法論を展開した。IT技術領域にそれらの導入を試みるなかで、リスク事前対策に重きを置くメタ理論を提示する。

(中村隆文 会員 京大・理・昭57)



ナカニシヤ出版

『NU7』では、原稿を会員の皆様から募集しています。発行部数は5万部以上、会員以外の方にも広く配布しています。たくさんのご投稿をお待ちしています。

表紙写真

- ・写真のテーマは自由、2122ピクセル×2977ピクセル以上のカラー・縦組み写真を希望しています（冊子サイズはA5判・天地210mm×左右148mm）。
- ・目次頁に、「氏名・出身大学・学部・卒年」を掲載いたします。

会員通信

| | |
|---------|---|
| 会員著作物紹介 | 著作名・著作者・紹介文（200字以内）・著作物表紙写真をお送りください。 |
| 会員ギャラリー | 絵画・生け花・陶器などの作品写真をお送りください（最大3点まで）。 |
| 会員活動報告 | 会員同士の交流やイベントの報告内容（800字以内）・写真（1～2点）をお送りください。 |
| 会員の声 | テーマは自由、1,000字以内（写真掲載希望の場合、写真は1～2点・800字以内）にまとめて、お送りください。 |

同窓会「開催告知」及び「開催報告」

| | |
|------|--|
| 開催告知 | 同窓会名称・開催日・開催場所・連絡先（問い合わせ先）をお送りください。 |
| 開催報告 | 開催された会を報告する内容の文章（200字以内）・写真（1～2点）をお送りください。 |

投稿にあたって

氏名・会員番号（又は、出身大学・学部・卒年）を明記の上、学代会事務局までメールにてお送りください。

送付先

koho@gakushikai.or.jp

- ※投稿の受信確認及び、掲載可否の連絡はいたしません。
- ※掲載作品・掲載時期は『NU7』編集委員会で決定します。選考に関する質問にはお答えできません。
- ※誌面の都合上、編集させていただく場合がございます。
- ※原稿（データを含む）は原則として返却いたしません。
- ※政治・宗教・団体や個人への毀誉褒貶に関わる投稿は受け付けできません。また、差別表現などは修正させていただく場合がございます。
- ※会員通信の著作権は、本会に帰属します。
- ※著作物・絵画等は、学代会館への展示も可能です。詳細はお問い合わせください。

告知 学士会主催



夕食会・午餐会

(2023年 7月～9月) [場所] 学士会館
[参加費] 4,000円 (講演のみ2,000円)

◎夕食会 (18:00～食事/18:50～講演/19:50～質疑応答)

7月10日(月) 小宮山 涼一氏 (東京大学大学院工学系研究科教授)

「次世代原子炉 SMR～脱炭素技術としての期待と課題」

1998年東京大学工学部卒業。2003年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。ローレンスバークレー国立研究所客員研究員や財団法人日本エネルギー経済研究所主任研究員等を経て、2013年東京大学大学院工学系研究科附属レジリエンス工学研究センター准教授。2022年より現職。2018年から2023年までは、日本原子力学会主査(原子力アゴラ調査専門委員会 地球環境問題対応検討・提言分科会)、2019年～2021年までは日本機械学会主査(原子力・再生可能エネルギー調和型エネルギーシステム研究会)を務め、現在は経済産業省委員(電力・ガス基本政策小委員会制度検討作業部会)を務める。

8月は休会です。

9月8日(金) 柳沢 正史氏 (筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構機構長・教授)

「睡眠の謎に挑む：原理の追求から社会実装まで」

1985年筑波大学医学専門学群卒業。1988年筑波大学大学院医学研究科博士課程修了。1996年テキサス大学サウスウェスタン医学センター教授、ハーワードヒューズ医学研究所研究員。2010年内閣府最先端研究開発支援プログラム(FIRST)中心責任者(～2014年)、筑波大学教授。2012年筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構機構長。2017年株式会社S'UIMIN起業。2021年ムーンショット型研究開発事業プロジェクトマネージャー。米国科学アカデミー正会員、紫綬褒章、エルウィン・フォン・ベルツ賞1等、朝日賞、文化功労者、時実利彦記念賞、2023ブレイクスルー賞生命科学部門など受賞歴多数。

◎午餐会 (12:30～食事/13:20～講演/14:20～質疑応答)

7月20日(木) 土井 善晴氏 (料理研究家/おいしいもの研究所代表)

「料理とはなにか?」

1989年スイス・フランスでフランス料理、大阪 味吉兆で料理修行を積む。土井勝料理学校講師。1992年おいしいもの研究所を設立。十文字学園女子大学特別招聘教授、東京大学先端科学センター客員研究員、甲子園大学客員教授、学習院女子大学講師。2022年文化庁長官表彰。テレビ朝日おかずのクッキング34年講師/NHKきょうの料理・ラジオ深夜便。

和食文化を未来に繋ぐための「和食の初期化」、持続可能な家庭料理のスタイルを提案。料理から人間を考える食事学・料理学を研究指導。家庭料理を楽しむにきるきっかけを作ったとして2022年文化庁長官表彰。『一汁一菜でよ

いという提案』(新潮社)、『くらしのための料理学』(NHK 出版)、『料理と利他』、『ええかげん論』(中島岳志共著/ミシマ社)、『一汁一菜でよいと至るまで』(新潮新書) など多数。

8 月は休会です。

9 月 20 日 (水) 山下 裕二氏 (美術史家/明治学院大学文学部教授)

「18 世紀京都画壇の奇想の絵師たち—伊藤若冲を中心に—

1981 年東京大学文学部卒業。1987 年東京大学大学院人文科学研究科博士課程単位取得満期退学。明治学院大学文学部芸術学科専任講師、助教授を経て、1999 年教授。現在に至る。『岡本太郎宣言』、『日本美術の二〇世紀』、『伊藤若冲 鳥獣花木図屏風』、『日本美術の底力 「縄文×弥生」 で解き明かす』、『商業美術家の逆襲 もうひとつの日本美術史』など著書多数。また、「ZENGA 展」、「雪村展」、「五百羅漢展」、「白隠展」、「奇想の系譜展」、「小村雪岱スタイル展」、「コレクター福富太郎の眼展」などの企画監修も行っている。

詳細は、右記 QR コードまたは事務局まで。

TEL : 03-3292-5955 (平日 9 : 00~17 : 00)

MAIL : koenkai-info@gakushikai.or.jp



告知



『學士會会報』 961 号 (2023 年 7 月発行) のご案内

※都合により、内容が変更になる場合があります。

2023 年 7 月発行の『學士會会報』 961 号は、以下の内容を掲載しています。

■講演録■

「ウクライナにおける戦争犯罪の処罰について—国際刑事裁判所の機能と課題—」
(2 月午餐会)

尾崎久仁子氏 (中央大学法学部特任教授/元国際刑事裁判所 (ICC) 裁判官)

「映画字幕の世界」(3 月午餐会)

戸田奈津子氏 (映画字幕翻訳者)

「幸福度ランキング 5 年連続世界 1 位のフィンランドのライフスタイル」

(3 月夕食会)

ラウラ・コピロウ氏 (フィンランド大使館商務部上席商務官

ファッション・ライフスタイル担当)

「コロナ禍を超えて、未来を描く—国産ワクチン開発の現状と課題—」(2 月夕食会)

濱口道成氏 (先進的研究開発戦略センター (SCARDA) センター長/

元名古屋大学総長)

■随想■

「学会館と私」

井村裕夫氏（前日本学士院長、元京都大学総長）

その他の内容につきましては、右記 QR コードからご確認ください。



告知



学会主催イベント

「～虫を食す～食虫植物の
仕組み解説と捕食実験」

[場 所] 咲くやこの花館（大阪府大阪
市鶴見区緑地公園 2-163）
[参加費] 1人 6,000円（入館料込）

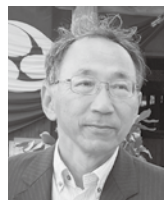
2023年7月22日（土）

国内最大級の温室“咲くやこの花館”にて、館長の城山豊氏を講師に、絶滅危惧種である水生食虫植物「ムジナモ」から陸生食虫植物まで幅広い種類の紹介や仕組みの解説、また一人一株を使った捕食実験も行います。（使用した植物はお持ち帰りいただけます）

詳細は、右記 QR コードまたは事務局まで。

TEL：03-3292-5955（平日9：00～17：00）

MAIL：jigyoun@gakushikai.or.jp



告知



学会将棋会創立100周年記念講演会

「AIは将棋の世界をどう変えたか」

[場 所] 学会館
[参加費] 1人 2,000円

2023年8月5日（土）

今年創立100周年を迎える学会公認同好会「将棋会」は、学会後援で、来たる8月5日（土）13時30分から、羽生善治九段による講演会、及び羽生善治九段、松原仁東大教授、谷合廣紀四段と、木村英紀将棋会代表委員によるパネル討論会を開催いたします。

詳細は、右記 QR コードまたは事務局まで。

TEL：03-3292-5955（平日9：00～17：00）

MAIL：jigyoun@gakushikai.or.jp



羽生善治九段



松原仁東大教授



谷合廣紀四段

告知 学士会主催



若手茶話会 (ドカフェ・読書会・ミニプレゼン会)

[形態] 未定
[参加費] 無料

2023年7月29日(土)・8月27日(日)

参加者を45歳以下の若手会員に限定した交流会「ドカフェ」「読書会」「ランチ会」や、同世代のメンバーがプレゼンターとして知識を披露する「ミニプレゼン会」を開催しています。

詳細は、右記QRコードまたは事務局まで。

TEL: 03-3292-5932 (平日9:00~17:00)

MAIL: doukoukai@gakushikai.or.jp



報告 学士会主催



「第50回関西茶話会」開催報告

[場所] 京都大学楽友会館

2023年4月15日(土) 14:30~16:30

京都大学大学院理学研究科教授の北川宏氏を講師にお迎えし、「現代の錬金術:多元素ナノ合金の開発とグリーン・トランスフォーメーション」との演題で、ご講演いただきました。

人類は紀元前3000年頃から金属を混ぜ始め新しい合金を作りだそうとしているが、未だ7割以上は自由に混ぜることができていない!という話から、現在の技術開発まで幅広い内容をお話いただきました。講演録は、11月公開の『NU7』No.50に掲載予定です。



報告 学士会・九州学士会共催



「九州講演会」開催報告

[場所] 天神ビル

2023年5月17日(水) 17:00~18:30

2年ぶりの開催となった「九州講演会」は、『博多っ子純情』や『ぼくの西鉄ライオンズ』といった博多を舞台にした作品でお馴染みの漫画家、長谷川法世先生が「快人川上音二郎の変」と題して講演しました。平日17時から開催にもかかわらず、74名の参加がありました。



学士会館 夏期休館のお知らせ



学士会館は、以下の日程で、メンテナンス作業のため全館休館とさせていただきます。

なお、期間中の平日、学士会事務局は通常通り業務を行っていますが、会館内にご入館はできませんので、ご注意ください。

ご不便をおかけいたしますが、何卒、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

(メンテナンス作業期間)

2023年8月11日(金・祝)～8月15日(火)

お問い合わせは、事務局まで。

TEL：03-3292-5931 (平日9:00～17:00) MAIL：soumu@gakushikai.or.jp

『NU7』紙媒体発行終了と Web 化のご案内



2015年9月より、七大学総合情報誌として発行を開始いたしました『NU7』ですが、今号(No. 48)をもちまして、紙媒体としての発行を終了することになりました。

次号からは、Web版『NU7』として学士会公式サイト内にて公開いたします。持ち運びをしなくとも、気軽に、いつでも、好きな時にご覧いただけるよう、そして、今まで以上に多くの情報をより多くの皆さまにご覧いただけるような、『NU7』を作成してまいりますので、引き続き、ご愛顧いただけますと幸いです。

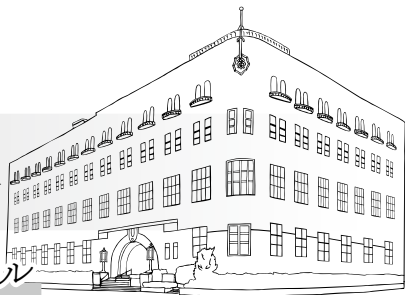
コンテンツは今まで通り、講演録、大学・同窓会情報、会員通信を掲載いたしますので、引き続き、ご投稿をお待ち申し上げます。ご投稿ご希望の方は、本誌32頁をご覧ください。

お問い合わせは、事務局(企画調整/広報渉外チーム)まで。

TEL：03-3292-5931 (平日9:00～17:00)

MAIL：koho@gakushikai.or.jp

Discover Gakushikaikan



Discovery 8 学士会館ビアホール ～多趣味なジェントルマン率いる サービスチームがおもてなします～

「学士会館ビアホールでワクワクするような楽しい空間をお客様と一緒に過ごしたいと思います。お気軽にお声がけ下さい！！ビールサーバーで黄金比7：3の美味しい生ビールの注ぎ方を説明します！！」

学士会館ビアホールについてのインタビューを受けてくださった学士会館精養軒宴会サービス課マネージャーの白石哲也氏から読者の皆さまにこのようなメッセージをいただきました。

さて、7月といえば学士会館の夏の風物詩“学士会館ビアホール”の幕開けです。毎年進化し続けている学士会館ビアホールですが、担当マネージャーの白石氏をご紹介しますことで、読者の皆さまには今年の学士会館ビアホールに備えていただきたいと思います。

開催期間は7月と8月、税込6,000円で90分間の食べ放題と飲み放題を楽しめます。学士会館会員限定のお得なッピーアワーもあります。目の前で焼き上げる鉄板ステーキと、好きな大きさに切り分けてくれるローストビーフが食べ放題で堪能できるのはこの2か月間だけです。その他の食べ放題のメニューは、学士会館精養軒が誇る西洋料理、中国料理、日本料理に加え、今年は「昭和レトロ」をテーマにした料理が登場するとのことです。学士会館の3つのレストランの味を堪能できる料理は毎日少しずつ変わります。例えば、今日の魚がスズキなら、明日は鯛に替わるといったように、お客様に何度来ていただいても飽きさせない工夫があります。

飲み放題メニューは、アサヒスーパードライ、アサヒ生ビール、アサヒ黒生ビール、ワイン、カクテル、ウイスキー、サワー、ソフトドリンクなどがあります。お酒好きの方にはもちろん、お酒を飲まない方でも満喫いただけるように、特製のデザートも豊富に取り揃えています。コーヒーと合わせてお楽しみいただけます。

学士会館ビアホールの会場は201号室です。人気ドラマの“土下座の間”としても有名であり、昨年も沢山の利用者が土下座ポーズで写真撮影をしていました。「201号室自体も見ていただきたい。こんな素敵な室内空間でビールを楽しめる場所は稀だと思います。おひとり様のご来店もありますので、そういった方には多めに声をかけに行きます。倍では

なく、5倍くらいは会話をさせてもらいにいきます。リピーターの方も多ですし、宿泊のお客様の利用もあります。皆さんに楽しんでもらえるように、学士会館ビアホールは毎年目玉を作っていて、こだわり満載です。」笑顔でそうおっしゃる白石氏はお客様に喜んでいただきたい、楽しんでいただきたいという思いで接客をされています。

白石氏は長く学士会館で勤務をされていて、これまでセブンスハウスやラタン、二色でも接客をされていました。「サービスを提供する仕事をしたいと思ったのは、人が好きで話も好きだからです。」という白石氏。読者の皆さまに知っていただきたいのは、彼の趣味の多さです。



マラソン、ジム、サーフィン、釣り、畑（100坪の白石農園）、キャンプなどです。白石農園では、蕪、大根、長ネギ、ニンニク、小松菜、スナップエンドウ、ブロッコリー、カリフラワー、サニーレタス、グリーンリーフ、水菜、トマト、菜の花など季節によって旬な野菜を収穫しています。「休みの日は、朝早くから始動します。前々日くらいに休みの日に何をするかのコースを組みます。陸上部に所属していたこともあり、休みの日は16km走ることもあります。フルマラソンは最高です。目に映る景色、土の匂い、鳥のさえずりを楽しみながら走ります。マラソンを完走した嬉しさは、完走した人でないと分かりません。サーフィン歴は30年以上です。釣りでは、釣った魚を自分でさばぎます。キャンプではバウムクーヘンを作ったり、箸は枝を削って作ります。焚火を見ながらバーボンロックで飲むのが最高です。夜は星が落ちてきそうなくらい綺麗です。完全にリセットできるから、また仕事も一生懸命頑張ろうと思います。」趣味に関してお話してくださいました白石氏は、好奇心に満ちた少年のようにも、人生を満喫している洗練されたジェントルマンのようにも見えました。

白石氏にインタビューをさせていただき、「学士会館に凄い人がいた」というのが一番の印象でした。学生会や学生会館の職員の皆さまには魅力的な方が沢山いるのだと改めて実感しました。白石氏は午餐会や夕食会も担当されているので、学生会館に足を運ぶ楽しみがまたひとつ増えました。インタビュー後に201号室で宴会サービススタッフの皆さまの写真も撮影させていただきました。スタッフの皆さまが楽しそうにポーズをとってくださる姿を見て、職場の雰囲気がとても良いのだろうということは容易に想像がつかしました。



学生会や学生会館の魅力の一つは、そこで働く「人」です。学生会館ビアホールにお越しの際は、是非、サービススタッフの皆さまとの会話も楽しんでみてください。

学生会代議員 谷藤公貴（北大・看護・平23）

本記事は2023年3月のインタビューを基に作成いたしました。白石氏は5月1日付で旬菜寿司割烹二色に異動されました。

学生会館ビアホールで白石氏からサービスを受けることが出来なくなってしまいましたが、皆さまには、本記事には掲載出来なかった魅力的な沢山の宴会サービススタッフに会いに来て欲しいです。

そして、多趣味なジェントルマンに会いに二色にも足を運んでいただきたいです。ちなみに、私は二色の穴子天重が大好きです。

学生会館ビアホール（2023年）

7月24日（月）～8月31日（木）の平日限定

※詳細は本誌巻末のカラー広告をご覧ください。

ご予約・お問い合わせ

03-3292-5936





七大学生協 書籍ランキング BEST 5

期間：2023年5月1日～2023年5月31日

北海道大学生協 書籍部 Clark

| | 書名 | 著者名 | 出版社 |
|-------|--|------------------------|--------|
| 文庫・新書 | 1 超遺伝子 | 藤原晴彦 | 光文社 |
| | 2 おいしい文藝 こぼこぼ、珈琲 | 湊かなえ、星野博美ほか（著） | 河出書房新社 |
| | 3 菊と刀 | ルース・ベネディクト（著）、長谷川松治（訳） | 講談社 |
| | 4 カラー版名画を見る眼 I 油彩画誕生からマネまで | 高階秀爾 | 岩波書店 |
| | 5 会社法入門 | 神田秀樹 | 岩波書店 |
| 一般書 | 1 読んで旅する海外文学 24の国と地域の旅行記×77冊の読書ノート | 重松理恵 | 大月書店 |
| | 2 変な家 | 雨穴 | 飛鳥新社 |
| | 3 街とその不確かな壁 | 村上春樹 | 新潮社 |
| | 4 北海道大学もうひとつのキャンパスマップ 隠された風景を見る、消された声を聞く | 北大 ACM プロジェクト（編） | 寿郎社 |
| | 5 札幌 カフェ時間 こだわりのお店案内 | 「札幌カフェ時間」編集室 | メイツ出版 |

東北大学生協 書籍部 文系店

| | 書名 | 著者名 | 出版社 |
|-------|----------------------------------|-------------------------------|--------|
| 文庫・新書 | 1 老人と海 | ヘミングウェイ（著）、高見浩（訳） | 新潮社 |
| | 2 イギリス国制論 上 | バジョット（著）、遠山隆淑（訳） | 岩波書店 |
| | 3 暇と退屈の倫理学 | 國分功一郎 | 新潮社 |
| | 4 まちがえる脳 | 櫻井芳雄 | 岩波書店 |
| | 5 外国語を学ぶための言語学の考え方 | 黒田龍之助 | 中央公論新社 |
| 一般書 | 1 因果推論入門 ミックスステップ：基礎から現代的アプローチまで | Scott Cunningham（著）、加藤真大ほか（訳） | 技術評論社 |
| | 2 エスノメソドロジー・会話分析ハンドブック | 山崎敬一ほか（編） | 新曜社 |
| | 3 南部家 盛岡藩 | 兼平賢治 | 吉川弘文館 |
| | 4 街とその不確かな壁 | 村上春樹 | 新潮社 |
| | 5 もう一つの平泉 奥州藤原氏第二の都市・比叡 | 羽柴直人 | 吉川弘文館 |

東京大学生協 本郷書籍部

| | 書名 | 著者名 | 出版社 |
|-------|----------------------------------|-------------------------------|--------|
| 文庫・新書 | 1 暇と退屈の倫理学 | 國分功一郎 | 新潮社 |
| | 2 戦後日本政治史 占領期から「ネオ55年体制」まで | 境家史郎 | 中央公論新社 |
| | 3 関東軍 満洲支配への独走と崩壊 | 及川琢英 | 中央公論新社 |
| | 4 言語の本質 ことばはどう生まれ、進化したか | 今井むつみ、秋田喜美（著） | 中央公論新社 |
| | 5 敵対的買収とアクティビスト | 太田洋 | 岩波書店 |
| 一般書 | 1 100分de名著 ヘーゲル『精神現象学』 | 斎藤幸平 | NHK出版 |
| | 2 街とその不確かな壁 | 村上春樹 | 新潮社 |
| | 3 因果推論入門 ミックスステップ：基礎から現代的アプローチまで | Scott Cunningham（著）、加藤真大ほか（訳） | 技術評論社 |
| | 4 拡散モデル データ生成技術の数理 | 岡野原大輔 | 岩波書店 |
| | 5 深層学習 | 岡谷貴之 | 講談社 |

名古屋大学生協 書籍部 BOOKS フロンテ

| | 書名 | 著者名 | 出版社 |
|-------|--------------------------------|---------------------------|--------|
| 文庫・新書 | 1 52 ヘルツのクジラたち | 町田そのこ | 中央公論新社 |
| | 2 暇と退屈の倫理学 | 國分功一郎 | 新潮社 |
| | 3 すべてがFになる | 森博嗣 | 講談社 |
| | 4 自律神経の科学 「身体が整う」とはどういうことか | 鈴木郁子 | 講談社 |
| | 5 交通崩壊 | 市川嘉一 | 新潮社 |
| 一般書 | 1 TOEIC® L&R TEST 出る単特急 金のフレーズ | TEX 加藤 | 朝日新聞出版 |
| | 2 スパシク実力がつくと評判の線形代数キャンパス・ゼミ | 馬場敬之 | マセマ出版社 |
| | 3 ディープラーニングによる自然言語処理 | 山田育矢、柴田知秀、進藤裕之、玉木竜二(著) | 共立出版 |
| | 4 100分 de 名著 ヘーゲル『精神現象学』 | 斎藤幸平 | NHK 出版 |
| | 5 固体物理学 | 寺嶋一郎(著)、大塚孝治、佐野雅己、宮下精二(編) | 日本評論社 |

京都大学生協 BOOK センタールネ

| | 書名 | 著者名 | 出版社 |
|-------|----------------------------------|-------------------------------|--------|
| 文庫・新書 | 1 暇と退屈の倫理学 | 國分功一郎 | 新潮社 |
| | 2 クスノキの番人 | 東野圭吾 | 実業之日本社 |
| | 3 言語の本質 ことばはどう生まれ、進化したか | 今井むつみ、秋田喜美(著) | 中央公論新社 |
| | 4 中国詩史 | 吉川幸次郎(著)、高橋和巳(編) | 筑摩書房 |
| | 5 イギリス国制論 下 | バジヨット(著)、遠山隆淑(訳) | 岩波書店 |
| 一般書 | 1 街とその不確かな壁 | 村上春樹 | 新潮社 |
| | 2 政治学入門 歴史と思想から学ぶ | 犬塚元、河野有理、森川輝一(著) | 有斐閣 |
| | 3 物性物理とトポロジー 非可換幾何学の視点から | 窪田陽介 | サイエンス社 |
| | 4 因果推論入門 ミックスステップ：基礎から現代的アプローチまで | Scott Cunningham(著)、加藤真大ほか(訳) | 技術評論社 |
| | 5 せいすうたん 1 整数たちの世界の奇妙な物語 | 小林銅蟲、関真一郎(著) | 日本評論社 |

大阪大学生協 書籍部 豊中店

| | 書名 | 著者名 | 出版社 |
|-------|------------------------------------|----------------------------------|-----------|
| 文庫・新書 | 1 敵対的買収とアクティビスト | 太田洋 | 岩波書店 |
| | 2 唐一東ユーラシアの大帝国 | 森部豊 | 中央公論新社 |
| | 3 文章作法事典 | 中村明 | 講談社 |
| | 4 戦後日本政治史 占領期から「ネオ55年体制」まで | 境家史郎 | 中央公論新社 |
| | 5 ブルゴーニュ公国の大公たち | ジョゼフ・カルメット(著)、田辺保(訳) | 筑摩書房 |
| 一般書 | 1 街とその不確かな壁 | 村上春樹 | 新潮社 |
| | 2 君のクイズ | 小川哲 | 朝日新聞出版 |
| | 3 ポエニー戦争の歌 2 | シリウス・イタリクス(著)、高橋宏幸(訳) | 京都大学学術出版会 |
| | 4 人を動かすルールをつくる 行動法学の冒険 | ベンヤミン・ファン・ロイ、アダム・ファイン(著)、小坂恵理(訳) | みすず書房 |
| | 5 岩波講座世界歴史第10巻 モンゴル帝国と海域世界 12~14世紀 | 荒川正晴ほか(編) | 岩波書店 |

九州大学生協中央図書館店+皎皎書店

| | 書名 | 著者名 | 出版社 |
|-------|---------------------------------------|-----------------------------|-------------------|
| 文庫・新書 | 1 クスノキの番人 | 東野圭吾 | 実業之日本社 |
| | 2 帝国図書館 近代日本の「知」の物語 | 長尾宗典 | 中央公論新社 |
| | 3 暇と退屈の倫理学 | 國分功一郎 | 新潮社 |
| | 4 精神の生態学へ 上 | グレゴリー・バイトソン(著)、佐藤良明(訳) | 岩波書店 |
| | 5 言語の本質 ことばはどう生まれ、進化したか | 今井むつみ、秋田喜美(著) | 中央公論新社 |
| 一般書 | 1 TOEIC® L&R TEST 出る単特急 金のフレーズ | TEX 加藤 | 朝日新聞出版 |
| | 2 公式 TOEIC® Listening & Reading 問題集 9 | Educational Testing Service | 国際ビジネスコミュニケーション協会 |
| | 3 企業価値経営 | 伊藤邦雄 | 日経 BP |
| | 4 民法の基礎 2 物権 | 佐久間毅 | 有斐閣 |
| | 5 多様体の収束 | 本多正平 | 朝倉書店 |

20~30代の若い世代の間で短歌が流行っている。人々が集まって共通の題で歌を詠み披露する、所謂歌会をするわけではなく、ツイッターで不特定多数の人々が参加する。プームの火付け役となったといわれる歌がある。

〈ほんとうにあたしでいいの？ずぼらだし、傘もこんなにたくさんあるし〉
この短歌をツイッターに投稿したところ、下の句を自ら作って投稿する人が相次いだ。

〈ほんとうにあたしでいいの？ずぼらだし、キャベツが花を咲かせているし〉
こんなぐあいに下の句を変えてツイッターに投稿する。

〈傘もこんなに〉の投稿から5年たった今でも歌の拡散は続いているようだ。コロナ禍で集まっておしゃべりする機会が減り、吐き出す場がなくなったことが影響しているらしい。短歌という作品にすることで、気持の整理もつくという。確かに、黙って話を聞いてくれる人がいるだけで、心が軽くなる。言葉にすると自分が何を考えているか見えて、冷静になれることも多い。

(編集委員：佐藤千恵子)

最近 ChatGPT の凄さに驚いている。既に使いこなしていた DeepL にはその翻訳の速度に驚いていた。スウェーデン語やポーランド語やロシア語など辞書を引かずにはおられなかったが、こうしたマイナーな言語でさえ、見事に翻訳してしまうその便利さに感心していた矢先、オープン AI 社が開発した ChatGPT に出会った。大抵の質問に簡潔書きにして理路整然と回答を示す。瞬時に応えてくるその解答の見事さに驚いた。The Wall Street Journal 日本版 5月号に創業者のアルトマン氏がソファに座っている写真と氏の考えが載っていた。氏の目標は「機械が人々を解放し、より創造的な仕事を追及できる新しい世界秩序を築く事だ」と。また「Universal Basic Income (無条件で誰にでも現金を支給する概念) が AI に取って代わられる仕事の収入を補うのに役立つと考えている」と。特にこの生成 AI は SE や建築設計士などの知的職業に取って代わられる。2005年に出版されたカーツワイルの『Singularity is Near』という分厚い本を読み直した。「2045年に人工知能が人間の知能をこえ、シンギュラリティに到達する」という説だ。あと22年だ。革新技術は技術が技術を生み指数関数的に進化していくまきに Generative だ。日瑞科学技術プロジェクト MIRAI で、毎月末にスウェーデンの若手研究者とオンライン討議を開催している。AI がその主題の一つだ。生成 AI の社会的リスクが懸念される最近だが、医療分野での今後の応用進化を期待したい。

(編集委員：田村恵美子)

Generative AI が世界を変えつつある。AI が人間を超える論理性を身に付け、また、その性能が理論上データ量と演算量に比例して伸びていくということになっている。これは何を意味しているのだろうか。人間を遥かに超えた論理能力が無限の演算能力で導き出す答えは何なのだろうか。世の中の真理を全て解き明かしてくれる日が近いかも知れない。その時人類はどうあるべきなのか、そんな歴史的な転換点を生きている間に体験することになるかも知れない。知の興味と怖れが同居しているこの時代にどう立ち向かえば良いのか。

(編集委員：吉積礼敏)

NU7 第48号

2023年 7月1日 発行

編集兼
発行人

大垣 眞一郎

発行元

一般社団法人学士会

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町 3-28

TEL : 03-3292-5931

FAX : 03-3292-2779

HP : <https://www.gakushikai.or.jp/>

MAIL : koho@gakushikai.or.jp

印刷所

大日本法令印刷株式会社

2023

昭和3年創業 学士会館

ビアホール

6/1(木)より
予約受付開始!

新・辛口生!
・アサヒスーパードライ
復活の生!
・アサヒ生ビール
復活の黒生!
・アサヒ黒生ビール

が飲み放題!

今年は「昭和レトロ」をテーマにして
皆様をお迎えいたします。

充実したお飲み物とテーマにちなんだお食事や
伝統の西洋料理、中国料理や日本料理を取り揃えて
お待ちしております。

スペシャルメニュー



ダブル
肉フェスタ
開催

サーロインステーキ ローストビーフ

目の前でシェフが調理する熱々の鉄板焼きステーキと
その場で切り分けるローストビーフが
なんと毎日食べ放題!

90分

食べ放題&飲み放題
6,000円(税込)

※平日限定

2023.7/24月~8/31木

17:00~21:00(最終入店19:30)

※土日祝・8/14(月)・8/15(火)はお休みです。

ワイン・カクテル・ウイスキー・サワー・ソフトドリンクなどもお好みで!
大好評フリージングハイボールもどうぞ!

学士会会員限定
「ハッピーアワー」

◇17:00~18:30(17:00開始に限る)

学士会会員特別価格 5,000円(税込)
同伴の方も全員が特別価格となります。

※開始時間が遅れましても、18:30終了と
なりますのでご了承ください。
※詳細はお問い合わせください。

学士会館

ご予約・
お問合せ

TEL 03-3292-5936

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町3-28

<https://www.gakushikaikan.co.jp/special/beerhall2023/>



↑詳細情報はこちらから



色鉛筆画 / 氷見康二 会員 (東北大・工・昭28)



The Horizon (アクリル)



trees (水彩)



脈々と、受け継がれる叡智。

GAKUSHIKAI UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION

学士会とは

学士会は旧帝大（北大・東北大・東大・名大・京大・阪大・九大）の卒業生・学生・教員約 4 万人からなる総合同窓団体です。学士会の発端は、明治 19（1886）年 4 月に開かれた東大初代総理・加藤弘之先生の謝恩会でした。会の参加者のあいだに、今後もこのような親睦の会を続けたいという気運が高まり、同年 7 月、学士会が創立されました。130 年以上の歴史を持つ学士会は、現在、七大学特別協賛をはじめとした七大学への支援や七大学同窓団体との連携のほか、会員向けに様々なサービスを展開しています。

会員資格

七大学の卒業生
七大学の教職員
七大学の学生

※詳細は、学士会公式サイト「情報公開」の定款をご覧ください。
※学生の方は、学生会員への登録となります（会費無料）。

会費

入会金なし
年会費 4,000 円

※学士会事業年度は 4 月 1 日～翌 3 月 31 日。
※新卒限定の会費優待制度や会費一括納入の終身会員制度もあります。

主な会員サービス



『學士會会報』刊行

『學士會会報』では、七大学身で各界を代表する方々の論考・寄稿文を掲載しています。明治 20（1887）年の創刊から現在まで、会員に愛されている会報誌です。



講演会・イベント

広く関心を集める現代的な話題から学術的な話題まで、知的好奇心を刺激する講演会を定期的に開催。会員間の交流が進むイベントも実施しています。



企業連携サービス

美術館やスポーツクラブ、国内各所約 100 施設の宿泊、資格試験、引越し、家の新築・リフォームなど、幅広いライフイベントで利用できる会員優待をご用意しています。



学士会館 優待利用

文化財・学士会館での食事や婚礼、宿泊、婚活支援などを割引利用可。仕事に集中できるブースつき会員スペース「読書室」もあります（Wi-Fi 無料）。

入会に関するお問い合わせ

学士会 事務局
☎ 03(3292)5933

一般社団法人 学士会

入会のお手続き（随時受付）

学士会公式サイト
<https://www.gakushikai.or.jp/>

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町 3-28

